

2 総務費

5,186,881,003円

項目	ページ
総務管理費	
秘書広報費	188
企画政策費	192
財政管理費	195
情報システム費	196
検査費	197
総務管理費	199
文書法制費	204
人事管理費	216
施設総務費	244
市民安全費	245
市民活動推進費	253
公共交通対策費	266
移住・定住促進費	270
会計管理費	274
D X 管理費	276

項目	ページ
徴税費	
市民税等賦課管理費	277
資産税賦課管理費	277
収納管理費	277
戸籍住民基本台帳費	
基本台帳費	278
選挙費	
選挙費	295
統計調査費	
統計調査費	300
監査委員費	
監査委員費	301

総務費は、企画関係経費や、財政・会計管理経費、本庁舎・公共建築物等の維持管理経費、徴税、戸籍、選挙、統計、職員の人事等に要する経費、その他全般の管理事務経費である。

1 広報おうめりリニューアル

「伝わる広報」を目指して、従来の縦書きから横書きに変更するなど、紙面を一新した。

2 市公式キャラクターゆめうめちゃんLINEスタンプ第2弾の制作

親善大使篠原ともえ氏監修で、ゆめうめちゃんのLINEスタンプ40種類を制作し、ゆめうめちゃんの誕生日に販売を開始した。

3 スクラム支援自治体間交流事業～親子体験塾～

スクラム支援自治体である福島県南相馬市に、青梅市の親子が1泊2日で訪問し、東日本大震災を経験した地域の取り組みを学ぶとともに、住民との交流を図った。

4 燃料電池自動車の導入

脱炭素化の推進のため、市長公用車として燃料電池自動車を導入し、12月28日から運用を開始した。

5 第7次青梅市総合長期計画の策定

市政運営の総合指針となる青梅市総合長期計画基本構想および基本計画を策定した。

6 旧釜の淵公園水泳場等の解体

釜の淵公園の利活用促進に向け、閉鎖をしていた旧釜の淵公園水泳場および旧釜の淵市民館の解体工事を開始した。

7 一般向け電気自動車用急速充電器の設置

本庁舎東側サービスヤード内に有料の電気自動車用急速充電器を設置し2月27日から運用を開始した。

8 公共建築物の保全、整備

学校校舎外壁および屋上防水改修工事などの103件の工事等を執行した。

9 青梅市自治会連合会すまいるカードへの協賛

すまいるカードに協賛し、青梅市指定収集袋の優待サービスを提供することにより、自治会連合会を支援した。

10 青梅市ジェンダー平等推進計画の策定

性別や年齢にかかわらず、個性と能力が発揮できるジェンダー平等の実現に向けた取組を計画的に推進していくため策定した。

11 女性相談案内窓口の開設

女性が抱える悩み等に対応可能な相談案内の窓口を開設し、26件の案内を行った。

12 青梅市地域公共交通計画の策定

市内の公共交通に関する現状と課題を把握して基本的な方針と目標を示し、多様な主体が参加・連携して、持続可能な公共交通の実現を目指すための計画を策定した。

13 移住・定住促進プランの推進

「青梅市移住・定住促進プラン」の計画期間初年度として、市の暮らしの魅力を伝えるプロモーションを中心とした各種施策を開始した。

14 BPRの推進

BPRの取組を進めていくに当たり、現状を把握するため、「業務を改善するための業務可視化調査（全庁業務量調査）」を実施した。

15 収納機会の拡大

クレジットカード収納、地方税共通納税システムの対象税目拡大およびQRコードでの納付に対応できるようシステム改修等を行った。

16 行かない・待たない・書かない窓口の推進

オンラインで転出届出や転入（転居）手続きの予約ができる、「引越しワンストップサービス」を開始した。また、住所異動の際の住民異動届出のほか、関連する課の一部の手続きにおいて、書類の記入が不要となる「書かない窓口」を導入した。

17 マイナンバーカードの申請支援・交付推進

特設会場での交付や、休日窓口の開設、マイナアシストによる申請支援を実施するとともに、携帯ショップによる申請サポート事業の協力を得て、イベント会場等における申請支援を行うなど、交付推進を図った。

総務管理費

4,096,721,532円

○ 秘書広報費 (178,290,914円)

[秘書広報課]

1 秘書事務経費

表彰

(1) 叙位・叙勲

区分	氏名	受章年月日	備考
従六位章 旭日双光章	故 菊地 國昭	10. 2	元青梅市議会議員

(2) 表彰条例にもとづく表彰

ア 一般表彰

条例第3条第3号該当（寄付行為者）

寄付内容	氏名	表彰年月日
現金 600万円	榎本 晶夫	2.17

イ 職員表彰

(ア) 条例第4条第1項第2号および第9条該当（病院事業管理者）

職名	氏名	表彰年月日
病院事業管理者	原 義人	2.17

(イ) 条例第4条第1項第3号および第9条該当（行政委員会委員）

職 名	氏 名	表 彰 年 月 日
教 育 委 員 会 委 員	大 野 容 義	12. 2
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会 委 員	守 谷 憲 太 郎	12. 2
監 査 委 員	山 崎 定 利	2. 17

(3) 表彰審査委員会開催状況

委員会開催年月日	審 査 内 容
5. 16	市議会議員退任に伴う表彰1件
11. 8	行政委員会委員退任に伴う表彰2件
1. 31	寄付行為に対する表彰1件 病院事業管理者退任に伴う表彰1件 行政委員会委員退任に伴う表彰1件

2 都市提携関係経費

(1) 姉妹都市交流関係事業

4月13日に青梅市長とポッパルト市イェルク・ハーゼンアイアー市長が、オンラインで初会談をした。今後も両市の絆を深めていきたいと考えていることを確認し、相互往来による交流については、新型コロナウイルス感染症等お互いの状況をよく見極めて検討していくことを約束した。

また、市民に対し周知を行うため、クロスワード付きパンフレットを作成し、およそ12,000部を配布した。

その他、東京2020オリンピック・パラリンピック1周年記念事業として10月10日に開催されたスポーツDAY青梅では、ドイツのホストタウンであったことを記念し、会場でドイツのパネル展示とクイズを行った。

令和5年1月16日から1月31日を令和4年度のドイツウィークとし、市立学校の給食メニューをドイツ風料理にしたり、ドイツ人作家の特設コーナーの設置（青梅中央図書館）、ドイツ展示（市役所2階姉妹都市コーナー前）、ドイツ風料理を限定販売（市役所7階食堂）するなど、市民の方々にドイツに親しんでもらうイベントを庁内で連携して行った。

(2) 青梅マラソン大会受入れ支援

2月19日に開催された第55回記念青梅マラソン大会で、ドイツ連邦共和国・ポッパルト市の招待選手1名の支援を行った。

3 国際交流振興関係経費

国際交流基金援助状況

(単位：件、千円)

区 分	件数	援 助 団 体 (件 名)	援 助 額
語 学 研 修 事 業	3	青梅・ボッパルト友好協会 (ドイツ語講座)	100
		青梅日独交流協会 (ドイツ語講座)	100
		青梅市日本中国友好協会 (中国語講座)	100
国際文化交流事業	1	国際交流の広場実行委員会 (交流の広場)	100
合 計	4		400

4 広報関係経費

(1) 広報おうめの発行

紙面構成 タブロイド判 カラー刷り

発行部数 4月15日号から5月15日号まで39,700部

6月1日号から10月15日号まで39,400部

11月1日号、11月15日号38,800部

12月1日号から3月15日号37,400部

4月1日号37,630部

発行回数 24回 (毎月1日・15日)

内訳：8ページ6回、10ページ5回、12ページ12回、14ページ1回

配布方法 朝日・毎日・読売・産経・東京・日本経済新聞の朝刊に折り込んで配布した。

また、新聞を取っていない世帯で配布を希望する世帯に対しては、委託による戸別配布を行った。

その他、市役所本庁舎ほか市民センターをはじめとする公共施設に配置するとともに、郵便局、駅、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどに補完場所を設置し、配布を行った。

(2) 公共施設紹介動画の作成

市政に関する理解を深めてもらうことを目的として学校給食センターでの給食の調理過程を紹介する動画を撮影・編集し、青梅市公式動画チャンネルに投稿した。

(3) 声の広報の作成

市内在住の目の不自由な方を対象に、広報おうめの内容をデイジー (DAISY) 方式で録音したCDを送付した。

委託業者 特定非営利活動法人 青梅音訳の会

録音回数 24回

制作本数 延べ633本

1回平均利用者数 26人

(4) 報道機関との関係

記者クラブ加盟 11 社および地域報道機関 4 社に対し、定例記者会見 4 回を実施した。

また、市政情報やイベント情報などの情報提供を行った。

5 ホームページ関係経費

青梅市公式ホームページおよび青梅市教育委員会公式ホームページの管理ならびに運用を行った。

6 おうめの魅力発信事業経費

(1) 青梅市公式キャラクター

ア 市公式キャラクターゆめうめちゃん L I N E スタンプ第 2 弾を制作し、販売を開始した。

イ 市公式キャラクターゆめうめちゃんが市内外のイベントや市内公園、観光地などを訪問し、来場者とふれ合った。

(2) 青梅市親善大使

篠原ともえ氏の知名度を活用し、市公式キャラクターゆめうめちゃん L I N E スタンプ第 2 弾のデザイン監修に協力いただき、市の魅力発信に取り組んだ。

(3) 転入者おもてなし事業

地域の魅力をちりばめた Ome Blue（青梅ブルー）クリアファイルを作製し、青梅市自治会連合会すまいるカード「お試し版」等とともに転入者へ贈呈した。

(4) 手持ちバルーン配布

イベント出展時に配布することで、出展ブースへの来訪者の増加を図るとともに、手持ちバルーンを通じた市の認知度向上に取り組んだ。

(5) 結婚支援事業費補助金

結婚を希望する独身の男女を対象として、団体等が実施する結婚支援事業に対し、補助を行った。

(単位：千円)

団 体 等	事 業 名	補助金額
(一社) 青梅市観光協会	御岳山へ行こう！婚活パワースポットめぐり	100

7 自治体間交流事業経費

スクラム支援自治体間交流事業～親子体験塾～

福島県南相馬市との交流事業として、青梅市の親子が南相馬市を訪問することで、東日本大震災を経験した地域の取り組みを学ぶとともに住民との交流を図った。

(歳出 2 総務費)

8 庁用自動車購入経費

脱炭素化の推進のため、市長公用車として燃料電池自動車を導入し、12月28日から運用を開始した。

○ 企画政策費 (83,059,477円) [企画政策課]

企画関係経費

1 西多摩地域広域行政圏

西多摩地域の市町村が一体となって、次のとおり共通課題に取り組んだ。

(1) 要望行動

青梅線、五日市線および八高線の改善等について、東日本旅客鉄道株式会社八王子支社に対して要望を行った。(8月24日)

(2) 共同事業

西多摩地域市町村立図書館広域利用事業等を実施した。

(3) 会議の開催

ア 協議会等

協議会(市町村長会議)、審議会(市町村議員会議)、副市町村長会、教育長会、幹事会(企画担当部課長会議)、事務局会議(企画担当係長会議)を開催した。

イ 事業担当部会

広域行政圏計画の推進のため、各部会、各分科会等を開催した。

2 職員提案制度

職員の創意工夫を奨励し、市民サービスの向上、職員の勤労意欲の高揚や業務改善を図るため、一般提案および課題提案を募集し、年3回に区分し審査を実施した。

提案件数 19件(一般提案17件、課題提案2件)

褒賞提案 7件(一般提案5件、課題提案2件)

3 総合長期計画策定

青梅市議会の議決すべき事件等に関する条例第2条の規定にもとづき、令和4年青梅市議会定例会12月定例議会に第7次総合長期計画基本構想および基本計画を上程し12月2日、議決を経た。

総合長期計画の策定にあたり、基本構想および基本計画に関する事項について調査審議するため、「青梅市総合長期計画審議会」を開催した。

(1) 審議会開催状況

令和4年5月20日以後5回開催した。

(2) 審議会委員名簿

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
杉田真衣	学識経験者		鬼塚睦子	関係団体等の代表者	
中島由美			栗原久美子		
中村洋介			宮口泉		
三竹直哉			伊藤武夫	公募市民	
○望月友美子			沼倉智弓		
◎和田孝			松井勉		
宇津木憲一郎	関係団体等の代表者		儘田菜つ美		

◎は会長、○は副会長

4 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進および改訂

平成27年12月に策定した青梅市人口ビジョンおよび令和2年3月に策定した第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進にあたり、幅広く意見を取り入れることを目的として、産業界、金融機関等の代表者からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を開催した。また、第7次青梅市総合長期計画の策定、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」および都の「東京都総合戦略」を勘案し、第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略（青梅市デジタル田園都市構想総合戦略）として改訂した。

(1) 懇談会開催回数 3回

(2) 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
小澤順一郎	産業界		◎森田昇	金融機関	
木下幸男	行政機関		熊谷浩伸	労働団体	
○加藤めぐみ	教育機関				

◎は会長、○は副会長

5 小・中学生オンライン交流会

青梅市の未来を担う小・中学生からの意見を第7次青梅市総合長期計画および、今後の市政運営に反映させるため、「2032年未来の青梅」をテーマにオンライン交流会を開催した。

開催日	対象
7.25	小学生
12.21	中学生

6 市民と市長との懇談会の開催

市民の意見を市政に反映させるため、市民と市長との懇談会を開催し、地域の課題や青梅の未来について懇談を行った。また、新田山公園内にて、子育て世代と市長との懇談会を行った。

(単位：人)

開催日	会場	参加者数
10.25	オンライン開催	3
11.9	新田山公園	4

7 公共施設等総合管理計画の推進

公共施設等総合管理計画におけるロードマップの見直し等の進捗管理を行い、公共施設等総合管理計画の推進を図った。

8 東青梅1丁目地内諸事業用地等整備基本計画の検討

東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想にもとづき、市民意見を聴取するために、「青梅市市民ホールに関する懇談会」を開催した。また、懇談会での議論をまとめた報告書が11月4日に提出された。

(1) 懇談会開催回数 4回

(2) 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 伊藤裕夫	有識者		久我匠	公募委員	
○ 松井憲太郎	有識者		島崎友子	公募委員	
山本康友	有識者		須田和男	公募委員	
米田正彦	有識者		根岸美英	公募委員	
橋本研	各種団体代表		岩永英文	公募委員	
川崎真也子	各種団体代表		森田美子	公募委員	
小澤順一郎	各種団体代表				

◎は会長、○は副会長

9 SDGs研修の実施

職員のSDGsへの理解を深めるため、職員向けの研修としてSDGsを仮想世界に置き換えたシミュレーションカードゲーム「2030SDGs」を実施した。

10 テレワークスペース整備事業補助金

市内のテレワーク環境の向上を図るため、テレワークスペースを整備しようとする事業者へ支援を行った。

補助件数	補助金額
1件	1,500千円

1 財政管理経費

財務書類作成等支援委託

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市財務書類活用等支援委託	財務書類等の作成支援および地方公会計制度全般に関する助言および情報提供	596千円	㈱PBAソリューション	4.1 ~3.31

2 行財政改革推進経費

(1) 青梅市行財政改革推進委員会

ア 青梅市行財政改革推進委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 菊池 一夫	知識経験者		宇津木 順一	各種団体代表	
○ 川合 純			田邊 晃	経営者代表	
原島 正之			下野 剛	労働組合代表	
手塚 幸子			加藤 弘吉	公募委員	
小峰 三枝子	各種団体代表		田中 俊美		

任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

イ 青梅市行財政改革推進委員会開催状況

月日	内 容
4.28	青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】に向けた提言に対する意見交換
5.31	青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】に向けた提言に対する意見交換
6.30	青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】に向けた提言に対する意見交換
7.28	青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】に向けた提言に対する意見交換
8.29	青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】に向けた提言に対する意見交換
3.24	行財政改革推進プランOME（令和5年度～令和9年度）について

※令和4年9月28日に、青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】の策定に向けた提言について、委員長から市長に対し報告した。

(2) 青梅市行財政改革推進本部

月日	内 容
8.30	1 令和4年度行政評価（令和3年度実施分）の対象事業について 2 令和4年度行政評価（令和3年度実施分）実施スケジュールについて 3 青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】の策定に向けた提言について
2.20	1 青梅市行財政改革推進プラン（令和5年度～令和9年度）【仮称】（案）について 2 令和4年度行政評価事業（令和3年度実施分）に対する一次評価結果について

3 ふるさと納税経費

ふるさと納税業務委託

インターネットによるふるさと納税の受付、寄付金の受領および1万円以上寄付された個人の方への謝礼品の管理等を行うため、ふるさと納税にかかる一部業務を委託した。

委託名称	委託内容	金額	受注者	契約期間
ふるさと納税に係る業務委託（支援業務）	ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	1,536千円	(株)トラストバンク	4.1～3.31
ふるさと納税に係る業務委託（サポートプラン）	寄付申込情報の管理業務、入金管理業務、返礼品の配送・管理・調達・在庫管理・調達費用の支払い業務等	13,446千円	レッドホースコーポレーション(株)	4.1～3.31
ふるさと納税に係る業務委託（基本プラン）	ふるさと納税ポータルサイト「楽天ふるさと納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	980千円	楽天グループ(株)	4.1～3.31

○ 情報システム費（503,545,509円） [情報システム課]

1 情報化推進経費

(1) 情報化の推進

職員間の情報共有をより簡易的かつ迅速に行えるようL o G oチャットを導入した。

(2) 情報セキュリティポリシーの運用

ア 情報セキュリティ研修の実施

情報セキュリティ対策の推進を図るため、eラーニングによる情報セキュリティ研修を実施した。

イ 情報セキュリティ内部監査の実施

情報セキュリティ内部監査を実施し、情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証した。

ウ 情報安全管理

ネットワークやシステムの安全性を検証するため、擬似侵入攻撃等による情報セキュリティ検査を実施した。

エ セキュリティの強化

インターネットと庁内ネットワークを分離する強靱化ネットワークを更新し、インターネットからの脅威に対するセキュリティを強化した。

2 システム管理経費

(1) 基幹系業務システムの運用

住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる業務について、基幹系業務システムの効率的かつ安定的な運用を行った。

(2) 総務省の地域情報化アドバイザーの支援を受け、基幹系業務システムの更新関連作業や、各種システムの最適化について取組を行った。

○ 検 査 費 (24,161,063円) [検査担当]

検査事務経費

令和4年度に検査担当が取り扱った工事および委託の検査実績は、88件、20億2,047万2千円となり、前年度に比較し件数で10件増、金額では1億248万9千円の増となった。

1 工事検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	15	207,493
建 築 工 事	11	494,088
設 備 工 事	4	276,106
電 気 工 事	9	240,069
塗 装 工 事	6	426,298
植 栽 工 事	0	0
合 計	45	1,644,054

(2) 企業会計（下水道事業）

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	6	94,796
建 築 工 事	0	0
設 備 工 事	4	17,009
電 気 工 事	0	0
塗 装 工 事	0	0
植 栽 工 事	0	0
合 計	10	111,805

(歳出 2 総 務 費)

2 委託検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	21	175,627
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	1	2,723
そ の 他 委 託	9	70,038
合 計	31	248,388

(2) 企業会計（下水道事業）

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	2	16,225
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	0	0
そ の 他 委 託	0	0
合 計	2	16,225

3 諸物品購入検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況		区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額		件 数	金 額
議 会 費	1	770	商 工 費	15	4,971
総 務 費	107	69,946	土 木 費	18	34,896
民 生 費	13	4,604	消 防 費	15	166,401
衛 生 費	49	18,946	教 育 費	142	83,421
農 林 水 産 業 費	1	132	合 計	361	384,087

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況		区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額		件 数	金 額
国 民 健 康 保 険	8	2,117	介 護 保 険	7	11,188
後 期 高 齢 者 医 療	1	182	合 計	16	13,487

(3) 企業会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
下 水 道 事 業	9	28,597

※ モーターボート競走事業にかかる検査は、令和4年度から地方公営企業法の規定の全部を適用したことに伴い、ボートレース事業局において行う。

○ 総務管理費 (526, 223, 665円)

[総務契約課]

1 庁舎等維持管理経費

翌年度繰越事業 (事故繰越)

(単位：千円)

事業名	支出負担行為額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
庁舎地下駐車場換気扇修繕	429	0	429	429
庁舎7階厨房空調機冷媒ガス漏れ修繕	1,337	0	1,337	1,337

2 契約事務経費

令和4年度総務契約課が取り扱った工事、委託、物品等の契約実績は、件数で1,832件 (前年度比139件減)、また金額では10,169,105千円 (前年度比79,772千円増) となり、前年度と比較してみると、件数で7.1パーセントの減、また金額では0.8パーセントの増であった。

なお、工事、委託、物品等の各契約実績は、次のとおりである。

(1) 工事請負契約

ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区分	市内発注		市外発注		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
土木工事	33	285,597	8	7,446	41	293,043
建築工事	16	309,735	4	273,987	20	583,722
設備工事	18	289,744	2	938	20	290,682
電気工事	22	250,385	5	3,205	27	253,590
塗装工事	11	337,358	1	94,618	12	431,976
植栽工事	0	0	0	0	0	0
計	100	1,472,819	20	380,194	120	1,853,013
構成比	83.3	79.5	16.7	20.5	100.0	100.0

イ 特別会計 (下水道事業会計含む。)

(単位：件、千円、%)

区分	市内発注		市外発注		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
土木工事	28	1,037,602	35	59,743	63	1,097,345
建築工事	0	0	0	0	0	0
設備工事	5	17,293	0	0	5	17,293
電気工事	0	0	0	0	0	0
塗装工事	0	0	0	0	0	0
植栽工事	0	0	0	0	0	0
計	33	1,054,895	35	59,743	68	1,114,638
構成比	48.5	94.6	51.5	5.4	100.0	100.0

(歳出 2 総務費)

(2) 工事関係委託契約

ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	2	4,235	22	191,855	24	196,090
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	10	19,258	0	0	10	19,258
そ の 他 委 託	2	42,658	12	44,062	14	86,720
計	14	66,151	34	235,917	48	302,068
構 成 比	29.2	21.9	70.8	78.1	100.0	100.0

イ 特別会計（下水道事業会計含む。）

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	0	0	2	16,225	2	16,225
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	0	0	0	0	0	0
そ の 他 委 託	0	0	0	0	0	0
計	0	0	2	16,225	2	16,225
構 成 比	0	0	100.0	100.0	100.0	100.0

(3) 業務委託契約等（特別会計および下水道事業会計含む。） (単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
施 設 管 理 等	257	476,616	152	477,953	409	954,569
電 子 計 算	10	32,489	107	691,506	117	723,995
そ の 他 業 務	150	2,413,693	190	1,205,469	340	3,619,162
貸 貸 借 等	15	2,012	113	540,636	128	542,648
計	432	2,924,810	562	2,915,564	994	5,840,374
構 成 比	43.5	50.1	56.5	49.9	100.0	100.0

(4) 物品購入、修理等の契約（特別会計および下水道事業会計含む。）

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計		
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	
総 価 契 約	報 償 費	10	2,930	0	0	10	2,930
	需 用 費	207	250,598	123	228,273	330	478,871
	原 材 料 費	2	463	1	786	3	1,249
	備 品 購 入 費	83	58,862	98	271,143	181	330,005
	計	302	312,853	222	500,202	524	813,055
単 価 契 約	43	175,233	33	54,499	76	229,732	

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
合 計	345	488,086	255	554,701	600	1,042,787
構 成 比	57.5	46.8	42.5	53.2	100.0	100.0

(5) 小規模契約希望業者の登録数

年 度 末 現 在 登 録 数		
工 事	物 品	合 計
6件	25件	31件

3 市有財産管理経費

(1) 財産評価委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 松 永 重 徳	知 識 経 験 者		○ 武 藤 宏 治	固定資産評価審査委員会 の委員	4.26 退任
新 井 一 寿			○ 品 川 真 理	固定資産評価審査委員会 の委員	4.27 就任
石 川 優 子			手 塚 和 男	知 識 経 験 者	
高 橋 久 美 子					

任期：令和3年7月1日～令和5年6月30日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 財産評価委員会開催状況

(単位：人)

開 催 月 日	出 席 人 員	協 議 ・ 諮 問 事 項
7.15	5	用地取得（新町6丁目地内）に伴う評価について
8.25	6	市有地（新町8丁目、野上町4丁目地内）の処分に伴う評価について
2.14	5	市有地および市有物件（沢井2丁目地内）の処分に伴う評価について

(3) 土地の貸借等

(単位：件)

公有財産の使用許可		使 用 貸 借 契 約		賃 貸 借 契 約	
許可	1,224	貸付	借受	貸付	借受
		69	67	61	132

※ 公有財産の使用許可は令和4年度中の許可件数

※ 使用貸借・賃貸借契約は令和5年3月31日現在の契約件数

(4) 土地、建物の取得および処分

ア 取得した土地

(単位：㎡)

使 用 目 的	地 積	所 在 地	取得理由および取得日
馬 場 公 園	298	師岡町2丁目2番1	帰属 5.11
檜 街 道 公 園	260	野上町1丁目130番5	帰属 6.22
合 計	558		

(歳出 2 総務費)

イ 処分した土地

(単位：㎡)

旧使用目的	地積	所在地	処分先および処分した日
廃道敷等	11	日向和田1丁目236番3	民間 6.17
廃道敷等	17 08	柚木町1丁目126番5	民間 6.23
廃道敷等	23 08	梅郷5丁目1147番4	民間 7.7
廃道敷等	20 97	成木3丁目1876番3	民間 7.11
廃道敷等	17 63	千ヶ瀬町6丁目829番7	民間 2.15
廃道敷等	28 24	千ヶ瀬町6丁目829番6	民間 2.16
廃道敷等	45	本町130番29外1筆	民間 3.27
普通財産	738	梅郷6丁目1427番1	民間 7.1
普通財産	331	野上町4丁目15番3	民間 11.24
普通財産	261 23	新町8丁目11番19	民間 12.19
普通財産	59 55	本町131番20	民間 2.23
合計	1,552 78		

(5) 国土利用計画法による土地売買等届出

土地売買等届出受理件数

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
届出 件数	期限内	10 (10)	1 (1)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	27 (27)	74 (73)	11 (9)	16 (16)	3 (3)	9 (8)	7 (7)	161 (154)
	期限後	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
計		10 (10)	1 (1)	1 (0)	3 (0)	0 (0)	27 (27)	74 (73)	11 (9)	16 (16)	3 (3)	9 (8)	7 (7)	162 (154)

※ () 内は、市街化調整区域内の件数(内数)

※ 届出対象面積は、市街化区域内が2,000平方メートル以上、市街化調整区域が5,000平方メートル以上

4 自動車等管理経費

庁用自動車等交通事故損害賠償金関係

(単位：円)

事故発生年月日	事故発生場所	損害賠償金	備考
R4. 4. 26	入間市大字南峯地内	107,800	
R4. 6. 8	青梅市東青梅1丁目地内	22,000	
R4. 11. 25	青梅市梅郷6丁目地内	686,919	
合計		816,719	

5 庁舎等施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体に伴う調査委託	土壌汚染状況調査	4,693	帝人エコ・サイエンス(株)	4.27 ～10.14
	環境調査委託 (家屋調査・事前)	814	(株)大和コンサルタント	10.28 ～1.31
令和5年4月組織改正に伴う健康センターアスベスト含有調査委託	アスベスト含有調査	121	日本環境分析センター(株)	2.10 ～3.30
令和5年4月組織改正にともなう電話交換機等設置および通信設定業務委託	電話交換機設置	1,000	神田通信機(株)	3.9 ～3.31

(2) 工事費

(単位：千円)

種別	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
都補	青梅市役所市民向け電気自動車充電設備設置工事	電気自動車急速充電設備の設置	6,443	飯沼電気(株)西支店	11.15 ～1.10
市単	令和5年4月組織改正に伴う健康センター1階改修工事	令和5年4月組織改正に伴い、青梅市健康センター内に設置する子ども家庭センターの整備	1,276	岩浪建設(株)	2.22 ～3.30
市単	令和5年4月組織改正に伴う健康センター1階電気設備改修工事	令和5年4月組織改正に伴い、青梅市健康センター内に設置する子ども家庭センターの整備	255	三豊電機(株)	2.22 ～3.30
市単	令和5年4月組織改正に伴う健康センター1階空調設備改修工事	令和5年4月組織改正に伴い、青梅市健康センター内に設置する子ども家庭センターの整備	1,199	田中工業(株)	3.3 ～3.30

(3) 債務負担行為にもとづく工事費

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	4年度 支払額	5年度 支払予定額	受注者	契約工期
旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体工事	解体工事	99,880	48,800	51,080	津久波工業(株)	4.11.18 ～ 5.8.18
旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体跡地土砂埋戻し工事	埋戻し工事	24,418	9,700	14,718	(株)柿沼土建	5.3.17 ～ 5.10.13

(歳出 2 総務費)

1 情報公開・個人情報保護経費

青梅市情報公開条例、青梅市個人情報保護条例の規定にもとづき、情報公開・個人情報保護の両制度を公平、適正に運用することにより、市民との信頼関係を築き、公正で開かれた市政の実現を図るとともに、個人情報を総合的に保護するよう努めた。

(1) 情報公開

ア 公文書公開の実施状況

(単位：件)

区 分 (実施機関)	公 開 請求書 件 数	公開請求 公文書 件 名 数	決 定 内 訳						公開の方法 (公開および 部分公開)			取 下 げ 件 数
			公 開	部分公開	非公開	不存在	その他	計	閲 覧	視 聴	交 付	
市 長	59	101	31	20	4	11		66	6		47	5
病院事業管理者	1	1		1				1			1	
モーターボート競走 事業 管 理 者												
教 育 委 員 会	3	3		3		1		4			3	
選挙管理委員会												
監 査 委 員	4	7		3		1		4	3			
農 業 委 員 会												
固定資産評価審査委員会												
議 会												
合 計	67	112	31	27	4	13		75	9		51	5

※ 請求書1件に複数の公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と公開請求公文書件名数は一致しない。

※ 閲覧後に文書の写しを交付したものは、交付としている。

※ 昨年度に請求されたもので取下げが本年度となったものが1件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが1件ある。

イ 部分公開決定および非公開決定における非公開情報内訳

(条例第7条各号)

非公開情報	件 数			非公開情報	件 数		
	部 分 公 開	非公開	計		部 分 公 開	非公開	計
1号 法令秘情報	0	0	0	4号 公共の安全に関する情報	0	0	0
2号 個人情報	22	0	22	5号 審議検討協議情報	0	0	0
3号 法人等情報	18	3	21	6号 行政運営情報	5	1	6

※ 公開請求公文書1件に複数の非公開情報が該当する場合があるため、非公開件数および部分公開件数と決定内訳の合計は一致しない。

(2) 個人情報保護

ア 保有個人情報取扱事務の届出の状況

(単位：件)

実施機関	届出件数	本人以外収集	目的外利用等
市長	650 (151)	300	174
病院事業管理者	39 (6)	12	7
モーターボート競走事業管理者	10 (0)	4	1
教育委員会	168 (22)	29	18
選挙管理委員会	7 (0)	5	5
監査委員	2 (0)	1	0
農業委員会	6 (0)	2	1
固定資産評価審査委員会	1 (0)	0	0
議会	6 (0)	1	1
合計	889 (179)	354	207

※ 届出件数の () 内は個人番号を収集する事務の件数

イ 保有個人情報等の開示等の状況

(単位：件)

区分	請求件数	決定内容				開示の方法			訂正等の内訳			取下げ
		承認	一部承認	不承認	計	閲覧	視聴	交付	訂正	削除	中止	
開示請求	49	18	24	14	56	11	—	31				1
訂正等	1	—	—	1	1				—	1	—	—

※ 保有特定個人情報の開示請求はなかった。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが1件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが2件ある。

(3) 審査請求の状況

(単位：件)

実施機関	情報公開請求	保有個人情報開示請求	保有個人情報訂正請求	保有個人情報削除請求	取下げ
市長	0	0	0	1	1

(4) 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会

ア 審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
小林達也	市民		安孫子謙三	知識経験者	
酒井啓友			◎石川芳彦		
高橋正則			原島和久		
多田慎太郎			○田邊幸司		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(歳出 2 総務費)

イ 審議会開催状況

区 分	主 な 審 議 等 の 内 容
第 1 回 審 議 会 (5.20)	1 保有個人情報取扱事務届出報告
第 2 回 審 議 会 (8.29)	1 保有個人情報取扱事務届出報告 2 青梅市個人情報保護条例改正に向けた論点整理について
第 3 回 審 議 会 (1.19)	1 青梅市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について 2 青梅市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

(5) 青梅市情報公開・個人情報保護審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 伊 東 健 次		橋 本 基 弘	
○ 飛 弾 直 文		齊 藤 和 弥	

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審 査 結 果 等 (答 申 日)
	諮問年月日		
青梅市長が令和3年9月21日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在決定処分にかかる審査請求について	3.12.20	4.4.5	棄 却 (4.7.7)
	4.1.7		
青梅市長が令和3年9月21日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する保有個人情報開示請求不承認決定処分にかかる審査請求について	3.12.20	4.4.5	棄 却 (4.7.7)
	4.1.7		
青梅市長が令和3年9月21日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在決定処分にかかる審査請求について	3.12.20	4.4.5	棄 却 (4.7.7)
	4.1.13		
青梅市長が令和4年6月16日付けで審査請求人にした保有個人情報削除請求に対する保有個人情報削除請求不承認決定処分にかかる審査請求について	4.9.2	4.11.16	棄 却 (5.2.16)
	4.9.27		

2 固定資産評価審査委員会経費

(1) 青梅市固定資産評価審査委員会委員

氏名	任期	備考
◎ 品川 真理	R 3. 4. 1～R 6. 3. 31	第3期
○ 濱野 孝之	R 4. 4. 1～R 7. 3. 31	第3期
武藤 宏治	R 3. 4. 1～R 6. 3. 31	第3期
安藤 秀明	R 2. 12. 24～R 5. 12. 23	第2期
小山 章	R 3. 4. 1～R 6. 3. 31	第2期
守谷 憲太郎	R元. 10. 13～R 4. 10. 12	第3期
笹本 幸代	R 4. 10. 13～R 7. 10. 12	第1期

◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 委員会の開催回数 1 回

(3) 合議体の開催回数 0 回

(4) 固定資産審査申出状況 (単位：件)

区分	審査申出件数	取下げ	却下	棄却	容認	審査継続
土地	0	0	0	0	0	0
家屋	0	0	0	0	0	0
償却資産	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

3 文書管理経費

(1) 文書管理事務

青梅市公文書管理規程に従い、文書管理システムにより文書事務を適正に行うとともに、文書の施行等に当たり、本市の公文規程に沿った文書審査を行った。

各課から発送される郵便物を処理した。

(2) 浄書印刷業務委託

各課からの印刷依頼の委託処理を行った。

なお、委託実績は、次のとおりである。

委託料 (A) + (B)	内 訳	
	文書法制課負担額 (A)	他課負担額 (B)
22,353,985 円	16,765,757 円	5,588,228 円

(歳出 2 総務費)

(3) 市議会の招集

令和4年青梅市議会定例会（会期〔令和4年5月17日～令和5年4月30日〕349日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 （ 市 長 提 案 ）
5 月 招 集 議 会	5. 17 (1日間)	令和4年度青梅市一般会計補正予算（第1号）以下2件
6 月 定 例 議 会	6. 13～6. 27 (15日間)	令和4年度青梅市一般会計補正予算（第2号）以下10件
7 月 臨 時 議 会	7. 28 (1日間)	令和4年度青梅市一般会計補正予算（第5号）
9 月 定 例 議 会	9. 6～9. 29 (24日間)	令和3年度青梅市一般会計歳入歳出決算以下32件
11 月 臨 時 議 会	11. 2 (1日間)	令和4年度青梅市一般会計補正予算（第8号）以下2件
12 月 定 例 議 会	12. 2～12. 16 (15日間)	令和4年度青梅市一般会計補正予算（第9号）以下30件
令和5年2月 定 例 議 会	2. 17～ 3. 22 (34日間)	令和5年度青梅市一般会計予算以下39件

(4) 市長の専決処分

地方自治法第180条関係

専 決 番 号	件 名	専決年月日	報告年月日
令和4年 専決第8号	和解および損害賠償額の決定について	4. 7. 1	3. 7. 22
令和4年 専決第9号	和解および損害賠償額の決定について	4. 7. 14	3. 7. 22
令和4年 専決第10号	和解および損害賠償額の決定について	4. 8. 16	3. 8. 24
令和4年 専決第11号	和解および損害賠償額の決定について	4. 9. 12	3. 9. 15
令和4年 専決第12号	和解および損害賠償額の決定について	4. 10. 4	4. 10. 28
令和4年 専決第13号	和解および損害賠償額の決定について	4. 11. 7	4. 11. 18
令和4年 専決第14号	和解および損害賠償額の決定について	4. 11. 25	4. 12. 15
令和4年 専決第15号	和解および損害賠償額の決定について	4. 11. 29	4. 12. 15
令和5年 専決第1号	和解および損害賠償額の決定について	5. 1. 19	5. 2. 10
令和5年 専決第2号	和解および損害賠償額の決定について	5. 1. 31	5. 2. 10
令和5年 専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	5. 2. 2	5. 2. 10
令和5年 専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	5. 2. 8	5. 2. 10
令和5年 専決第5号	和解および損害賠償額の決定について	5. 2. 8	5. 2. 10
令和5年 専決第6号	和解および損害賠償額の決定について	5. 2. 8	5. 2. 10
令和5年 専決第7号	和解および損害賠償額の決定について	5. 3. 3	5. 3. 10
令和5年 専決第8号	和解および損害賠償額の決定について	5. 3. 24	5. 5. 1
令和5年 専決第9号	青梅市市税条例の一部を改正する条例	5. 3. 31	5. 5. 1
令和5年 専決第10号	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	5. 3. 31	5. 5. 1

4 法制事務経費

(1) 行政争訟

令和4年度中における行政不服審査法にもとづく市長に対する審査請求はなく、昨年度から審理が継続していたものは、次のとおりであった。

事 件 名	申立年月日	結 果 等
青梅市長が令和3年7月21日付けで審査請求人にした住民票の写しの不交付決定にかかる審査請求について	3. 7. 28	棄 却 (4. 4. 5)

(2) 青梅市行政不服審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
伊 東 健 次		橋 本 基 弘	
飛 弾 直 文		齊 藤 和 弥	

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

イ 審査請求の審査状況

審査請求をされなかったため、審査会は開催されなかった。

(3) 顧問弁護士

法律問題等について適正な行政の執行を図るため、次の者を顧問弁護士に委嘱し、助言および指導を受けた。

ア 顧問弁護士氏名 橋 本 勇

イ 法律相談の件数

法務担当8件（事案の所管課内訳：総務契約課・公園緑地課1件、職員課3件、資産税課・収納課1件、商工観光課1件、議会事務局1件、病院経営企画課1件）
 教育法務相談員1件（事案の所管課内訳：文化課1件）
 合計9件

(4) 訴訟事件等

令和4年度中における訴訟事件等は、次のとおりであった。

事 件 名	訴え等の年月日	地 位	裁 判 所 名	結 果 等
東京地方裁判所平成30年（行ウ）第263号生活保護基準引下げ違憲処分取消等請求事件	30. 7. 2	被 告	東京地方裁判所	審理継続
東京地方裁判所立川支部令和3年（ワ）第2789号損害賠償請求（交通）事件	3. 10. 20	被 告	東京地方裁判所立川支部	4. 9. 15 市側勝訴 （確定）
大分地方裁判所令和3年（ワ）第498号損害賠償等請求事件	3. 11. 22	被 告	大分地方裁判所	審理継続
東京地方裁判所立川支部令和4年（ワ）第2010号損害賠償請求事件	4. 6. 21	被 告	東京地方裁判所立川支部	5. 2. 21 市側勝訴
青梅簡易裁判所令和4年（ノ）第10号損害賠償請求調停事件	4. 10. 3	相手方	青梅簡易裁判所	4. 12. 7 調停不成立

（歳出 2 総 務 費）

事 件 名	訴え等の 年 月 日	地 位	裁 判 所 名	結 果 等
東京高等裁判所令和5年(ネ)第1688号 損害賠償請求控訴事件	5. 2. 27	被控訴人	東京高等裁判所	審理継続

(5) 条例等の制定改廃

ア 条例

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和4年 15	青梅市議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	4. 5. 18	公布の日
16	青梅市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	4. 7. 1	4. 10. 1
17	青梅市立総合病院使用条例の一部を改正する条例	4. 7. 1	公布の日 4. 10. 1
18	青梅市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	4. 9. 15	公布の日
19	青梅市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	4. 9. 15	公布の日から起算して1年3月を超えない範囲内において規則で定める日
20	青梅市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	4. 9. 30	4. 10. 1
21	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例の一部を改正する条例	4. 9. 30	4. 10. 1
22	青梅市企業誘致条例の一部を改正する条例	4. 9. 30	4. 10. 1
23	青梅市市税条例等の一部を改正する条例	4. 10. 5	5. 1. 1 6. 1. 1 6. 4. 1
24	青梅市高校生等の医療費の助成に関する条例	4. 10. 5	公布の日 5. 4. 1
25	青梅市準用河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例	4. 10. 5	5. 4. 1
26	青梅市公園条例の一部を改正する条例	4. 10. 5	公布の日
27	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	4. 11. 2	公布の日
28	青梅市議会議員および青梅市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	4. 12. 23	公布の日
29	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	4. 12. 23	公布の日 5. 4. 1
30	青梅市空家等対策の推進に関する条例	4. 12. 23	5. 1. 1

条例番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和4年 31	青梅都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	4.12.23	公布の日
32	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	4.12.23	5.1.1 5.4.1
33	青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	4.12.23	5.1.1 5.4.1
34	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	4.12.23	5.1.1 5.4.1
35	青梅市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	4.12.23	5.1.1 5.4.1
36	青梅市組織条例の一部を改正する条例	4.12.23	5.4.1
令和5年 1	青梅市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	5.2.24	5.4.1
2	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例	5.2.24	公布の日 5.4.1
3	青梅市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例	5.2.24	5.4.1
4	青梅市議会の個人情報の保護に関する条例	5.2.24	5.4.1
5	青梅市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部を改正する条例	5.3.17	公布の日 5.4.1
6	青梅市成年後見制度利用促進審議会条例	5.3.31	5.4.1
7	青梅市個人情報の保護に関する法律施行条例	5.3.31	5.4.1
8	青梅市職員の懲戒に関する条例の一部を改正する条例	5.3.31	公布の日
9	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	5.3.31	5.4.1
10	青梅市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	5.3.31	5.4.1
11	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	5.3.31	公布の日 5.4.1
12	青梅市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	5.3.31	公布の日 5.4.1
13	青梅市国民健康保険条例の一部を改正する条例	5.3.31	5.4.1
14	青梅市公園条例の一部を改正する条例	5.3.31	公布の日
15	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例	5.3.31	公布の日
16	青梅市避難行動要支援者の情報の提供等に関する条例	5.3.31	5.4.1
17	青梅市立学校施設のあり方審議会条例	5.3.31	5.4.1

(歳出 2 総務費)

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和5年 18	青梅市印鑑条例の一部を改正する条例	5. 3. 31	公布の日から起算して3月を超えない範囲内において規則で定める日
19	青梅市議会委員会条例の一部を改正する条例	5. 3. 31	5. 4. 1 青梅市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例（令和4年条例第19号）の施行の日
20	青梅市市税条例の一部を改正する条例	5. 3. 31	5. 4. 1
21	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	5. 3. 31	5. 4. 1

イ 規則

規則番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和4年 6	青梅市モーターボート競走事業における主要な職員の任免に関する規則	4. 4. 1	4. 4. 1
7	青梅市モーターボート競走事業企業職員の地方公営企業法第39条第2項にもとづく職の指定に関する規則	4. 4. 1	4. 4. 1
8	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	4. 4. 1	公布の日
9	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	4. 4. 25	公布の日
10	青梅市体育施設条例施行規則の一部を改正する規則	4. 4. 28	公布の日
11	青梅市補助金等交付規則の一部を改正する規則	4. 5. 2	公布の日
12	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	4. 5. 31	公布の日
13	青梅市児童手当事務取扱細則の一部を改正する規則	4. 5. 31	4. 6. 1
14	青梅市ストーカー行為等の被害者支援に関する住民基本台帳事務取扱規則の一部を改正する規則	4. 5. 31	公布の日
15	青梅市介護保険料における新型コロナウイルス感染症にかかる減額および免除の特例に関する規則の一部を改正する規則	4. 6. 1	公布の日
16	青梅市体育施設条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則	4. 6. 6	公布の日
17	青梅市体育施設条例施行規則の一部を改正する規則	4. 6. 6	4. 8. 1

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和4年 18	青梅市介護保険料における新型コロナウイルス感染症にかかる減額および免除の特例に関する規則の一部を改正する規則	4. 6. 15	公布の日
19	青梅市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	4. 7. 15	4. 10. 1
20	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	4. 9. 15	公布の日
21	青梅市乳幼児の医療費の助成に関する条例施行規則等の一部を改正する規則	4. 9. 22	公布の日 4. 10. 1
22	青梅市会計事務規則の一部を改正する規則	4. 9. 30	4. 10. 1
23	青梅市企業誘致条例施行規則の一部を改正する規則	4. 9. 30	4. 10. 1
24	青梅市高校生等の医療費の助成に関する条例施行規則	4. 10. 14	5. 4. 1
25	青梅市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	4. 10. 14	公布の日
26	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則	4. 10. 14	公布の日
27	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	4. 11. 2	公布の日
28	青梅市会計事務規則等の一部を改正する規則	4. 11. 4	公布の日
29	青梅市会計年度任用職員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例施行規則等の一部を改正する規則	4. 11. 30	公布の日
30	青梅市一般職の職員の期末、勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則	4. 11. 30	5. 1. 1 5. 4. 1
31	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	4. 12. 5	公布の日
32	生活保護法施行細則の一部を改正する規則	4. 12. 28	5. 1. 1
33	青梅市空家等対策の推進に関する規則	4. 12. 28	5. 1. 1
令和5年 1	青梅市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則	5. 1. 31	5. 2. 1
2	青梅市営共同利用工場条例施行規則の一部を改正する規則	5. 2. 10	公布の日
3	青梅市国民健康保険新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金の支給に関する条例付則の市規則で定める日を定める規則の一部を改正する規則	5. 2. 20	公布の日
4	組織改正等に伴う関係規則の整備に関する規則	5. 3. 27	公布の日 5. 4. 1
5	青梅市個人情報の保護に関する法律等施行規則	5. 3. 31	5. 4. 1
6	地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係規則の整備に関する規則	5. 3. 31	公布の日 5. 4. 1

(歳出 2 総務費)

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
令和5年 7	青梅市避難行動要支援者の情報の提供等に関する条例施行規則	5. 3. 31	5. 4. 1
8	青梅市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則	5. 3. 31	公布の日
9	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	5. 3. 31	5. 4. 1
10	青梅市公金取扱金融機関に関する規則の一部を改正する規則	5. 3. 31	5. 4. 1

ウ 規程

訓令番号 告示番号	名 称	訓令・告示 年 月 日	施 行 年 月 日
令和4年 (甲) 2	青梅市自動車等管理規程の一部改正	4. 10. 1	4. 10. 1
令和5年 (甲) 1	組織改正等に伴う関係規程の整備	5. 3. 27	5. 4. 1
(甲) 2	青梅市個人情報の取扱いに関する管理規程	5. 3. 31	5. 4. 1
(甲) 3	青梅市新規採用職員サポーター制度実施規程	5. 3. 31	5. 4. 1

○ 人 事 管 理 費 (1 , 1 3 9 , 0 9 0 , 5 8 9 円)

[職員課]

1 報酬等審議会経費

(1) 青梅市特別職報酬等審議会

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
菊 池 一 夫	商工会議所および商工関係団体を代表する者	10.12 退任
○ 清 水 大	〃	10.13 就任
◎ 野 崎 啓 太 郎	農業団体を代表する者	
小 花 紀 彦	自治会を代表する者	
加 藤 利 保	〃	
熊 谷 浩 伸	労働者の団体を代表する者	
桜 井 哲 史	〃	
菅 原 翼	青年婦人団体およびその他の団体を代表する者	10.12 退任
杉 山 美 子	〃	〃
佐 野 泰 子	〃	10.13 就任
野 崎 恵 子	〃	〃
山 本 佳 昭	知識経験を有する者	10.12 退任
北 島 朋 子	〃	10.13 就任
亀 岡 夕 ヶ	〃	

任期：令和2年10月13日～令和4年10月12日 ◎は会長、○は職務代理者

令和4年10月13日～令和6年10月12日

イ 審議会開催状況

(単位：人)

開催期日	出席者数	内 容
11.16	8	協議事項 会長選出 他1件 報告事項 市長の給与等の状況およびこれまでの審議内容について 他2件

2 人事事務経費

令和4年の人事院勧告は、初任給および若年層の俸給月額の上上げならびにボーナス0.10月分のプラス勧告、東京都人事委員会勧告は、初任給および若年層の例月給の上上げならびにボーナス0.10月分のプラス勧告となった。本市においては、東京都に準じ、初任給および若年層の例月給の上上げ、ボーナス0.10月分のプラス改定を行った。

また、研修においては、令和4年度研修実施計画にもとづき研修を実施した。

(1) 特別職の職員

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
市長	浜中 啓一		市議会議員		議会費参照
副市長	小山 高義		監査委員		総務費参照
教育長	橋本 雅幸		教育委員		教育費参照
病院事業管理者	原 義人	12.31退任	選挙管理委員		総務費参照
〃	大友建一郎	1.1就任	農業委員		農林水産業費参照
モーターボート競走事業管理者	為政 良治	4.1就任	固定資産評価審査委員		総務費参照
固定資産評価員	(副市長兼任)				

(2) 職員数の状況

ア 課別職員数

(令和5年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務 一 事	一 般 務 一 技 術	医 療 技 術	一 般 務 一 技 能	男	女
企 画 部	36	6	30	34	1		1	27	9
秘 書 広 報 課	10	1	9	9			1	6	4
企 画 政 策 課	5	1	4	5				4	1
財 政 課	9	1	8	9				6	3
情 報 シ ス テ ム 課	8	1	7	8				7	1
検 査 担 当	2	1	1	1	1			2	
D X 推 進 担 当	1		1	1				1	
総 務 部	64	7	57	46	16	1	1	51	13
総 務 契 約 課	17	1	16	17				13	4
文 書 法 制 課	8	1	7	8				6	2
法 務 担 当	1	1		1				1	
職 員 課	19	1	18	17		1	1	14	5
施 設 担 当 部 長	1	1			1			1	
施 設 課	17	1	16	2	15			15	2
市 民 安 全 部	68	4	64	65	2		1	58	10
市 民 安 全 課	10	1	9	9			1	9	1
防 災 課	9	1	8	9				8	1
市 民 活 動 推 進 課	48	1	47	46	2			40	8
市 民 部	101	6	95	101				68	33
市 民 課	21	1	20	21				13	8
梅 郷 出 張 所									
沢 井 出 張 所									
小 曾 木 出 張 所									
成 木 出 張 所									
保 険 年 金 課	22	1	21	22				11	11
市 民 税 課	16	1	15	16				14	2
資 産 税 課	19	1	18	19				15	4
収 納 課	22	1	21	22				14	8
環 境 部	72	6	66	40	23		9	59	13
環 境 政 策 課	11	1	10	10			1	9	2
清 掃 リ サ イ ク ル 課	20	1	19	16	1		3	15	5
公 園 緑 地 課	15	1	14	4	6		5	13	2
下 水 管 理 課	15	1	14	7	8			12	3
下 水 工 務 課	10	1	9	2	8			9	1
健 康 福 祉 部	113	7	106	91		22		66	47
福 祉 総 務 課	6	1	5	6				5	1
生 活 福 祉 課	34	1	33	34				25	9
介 護 保 険 課	14	1	13	13		1		7	7
高 齢 者 支 援 課	14	1	13	9		5		8	6
障 が い 者 福 祉 課	18	1	17	13		5		10	8
健 康 課	24	1	23	13		11		8	16
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス ワ ク チ ン 接 種 担 当	2		2	2				2	

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
子 ども 家 庭 部	28	3	25	25		3		14	14
子 育 て 推 進 課	18	1	17	18				8	10
子 ども 家 庭 支 援 課	9	1	8	6		3		5	4
経 済 ス ポ ー ツ 部	27	4	23	27				23	4
商 工 観 光 課	11	1	10	11				8	3
農 林 水 産 課	9	1	8	9				9	
ス ポ ー ツ 推 進 課	6	1	5	6				5	1
拠 点 整 備 部	7	3	4	3	4			7	0
拠 点 整 備 課	4	1	3	1	3			4	
農 政 担 当	2	1	1	2				2	
都 市 整 備 部	65	5	60	22	35		8	60	5
都 市 計 画 課	9	1	8	1	8			9	
管 理 課	28	1	27	8	12		8	26	2
土 木 課	19	1	18	5	14			18	1
住 宅 課	8	1	7	8				6	2
会 計 管 理 者	8	1	7	7	1			5	3
会 計 課	7		7	7				4	3
市 長 部 局 計	589	52	537	461	82	26	20	438	151
総 合 病 院	774	121	653	63	3	704	4	250	524
管 理 課	17	1	16	15			2	12	5
施 設 課	3	1	2	1	1		1	3	
新 病 院 建 設 室	4		4	3	1			4	
経 営 企 画 課	9	1	8	9				7	2
医 事 課	17	1	16	17				5	12
医 療 職 等	724	117	607	18	1	704	1	219	505
ボ ー ト レ ー ス 事 業 局	16	2	14	16				13	3
管 理 課	8	0	8	8				5	3
業 務 課	7	1	6	7				7	0
議 会	11	2	9	10			1	6	5
教 育 部	94	9	85	56		2	36	65	29
教 育 総 務 課	6	1	5	6				5	1
小 学 学 校	14		14	3			11	11	3
中 学 学 校	8		8	1			7	7	1
学 務 課	9	1	8	9				6	3
指 導 室	10	1	9	10				6	4
教 育 指 導 担 当	1	1		1				1	
学 校 給 食 セ ン タ ー	26	1	25	6		2	18	16	10
社 会 教 育 課	9	1	8	9				6	3
文 化 課	9	1	8	9				6	3
美 術 担 当	1	1		1					1
選 挙 管 理 委 員 会	4	1	3	4				4	0
監 査	4	1	3	4				2	2
農 業 委 員 会									
そ の 他 部 局 計	903	136	767	153	3	706	41	340	563
合 計	1,492	188	1,304	614	85	732	61	778	714

イ 再任用（短時間勤務者）職員数

（令和5年3月31日現在、単位：人）

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務 事	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
企 画 部	1		1		1			1	
検査担当	1		1		1			1	
市 民 安 全 部	6		6	6				4	2
市民安全課	1		1	1				1	
市民活動推進課	5		5	5				3	2
市 民 部	2		2	2				2	
市民課	1		1	1				1	
資産税課	1		1	1				1	
環 境 部	12		12		4		8	12	
清掃リサイクル課	8		8				8	8	
公園緑地課	2		2		2			2	
下水管理課	1		1		1			1	
下水工務課	1		1		1			1	
健 康 福 祉 部	4		4	4				1	3
福祉総務課	2		2	2					2
生活福祉課	1		1	1					1
高齢者支援課	1		1	1				1	
子 ども 家 庭 部	1		1	1					1
子ども家庭支援課	1		1	1					1
経 済 ス ポ ー ツ 部	1		1	1				1	
農林水産課	1		1	1				1	
都 市 整 備 部	1		1	1				1	
管理課	1		1	1				1	
会 計 管 理 者	2		2	2					2
会計課	2		2	2					2
市 長 部 局 計	30		30	17	5		8	22	8
総 合 病 院	12		12	0		8	4	6	6
管理課	4		4				4	4	
医療職等	8		8			8		2	6
教 育 部	14		14	3			11	11	3
小学校	5		5	1			4	4	1
中学校	2		2				2	2	
学校給食センター	7		7	2			5	5	2
そ の 他 部 局 計	26		26	3		8	15	17	9
合 計	56		56	20	5	8	23	39	17

ウ 会計年度任用職員数

(令和4年度中の課別任用実人数、単位：人)

区 分	職員数	内 訳	
		補助職	専門職
企 画 部	2	2	
秘 書 広 報 課	2	2	
企 画 政 策 課			
財 政 課			
情 報 シ ス テ ム 課			
検 査 担 当			
D X 推 進 担 当			
総 務 部	22	19	3
総 務 契 約 課	14	12	2
文 書 法 制 課	1	1	
法 務 担 当			
職 員 課	6	5	1
施 設 課	1	1	
市 民 安 全 部	33	25	8
市 民 安 全 課	14	6	8
防 災 課	2	2	
市 民 活 動 推 進 課	17	17	
市 民 部	59	59	
市 民 課	14	14	
梅 郷 出 張 所			
沢 井 出 張 所			
小 曾 木 出 張 所			
成 木 出 張 所			
保 険 年 金 課	10	10	
市 民 税 課	22	22	
資 産 税 課	4	4	
収 納 課	9	9	
環 境 部	22	22	
環 境 政 策 課	3	3	
清 掃 リ サ イ ク ル 課	13	13	
公 園 緑 地 課	2	2	
下 水 管 理 課	4	4	
下 水 工 務 課			
健 康 福 祉 部	312	128	184
福 祉 総 務 課	4	4	
生 活 福 祉 課	24	11	13
介 護 保 険 課	16	5	11
高 齢 者 支 援 課	17	7	10
障 が い 者 福 祉 課	14	14	
健 康 課	71	16	55
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 給 付 金 担 当	3	3	
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス ワ ク チ ン 接 種 担 当	163	68	95

区 分	職員数	内 訳	
		補助職	専門職
子 ども 家 庭 部	20	11	9
子 育 て 推 進 課	9	8	1
子 ども 家 庭 支 援 課	10	2	8
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 子 育 て 世 帯 給 付 金 担 当	1	1	
経 済 ス ポ ー ツ 部	22	17	5
商 工 観 光 課	2	2	
農 林 水 産 課	14	9	5
ス ポ ー ツ 推 進 課	6	6	
拠 点 整 備 部			
拠 点 整 備 課			
農 政 担 当			
都 市 整 備 部	6	6	
都 市 計 画 課	1	1	
管 理 課	3	3	
土 木 課	2	2	
住 宅 課			
会 計 管 理 者	3	3	
会 計 課	3	3	
市 長 部 局 計	501	292	209
総 合 病 院	401	212	189
管 理 課	8	8	
施 設 課	1	1	
新 病 院 建 設 担 当			
経 営 企 画 課	2	2	
医 事 課	14	14	
医 療 職 等	376	187	189
ポ ー ト レ ー ス 事 業 局	38	26	12
管 理 課	26	26	
業 務 課	12		12
議 会	1	1	
教 育 部	244	32	212
教 育 総 務 課	1	1	
小 学 校	16	1	15
中 学 校	12	2	10
学 務 課	76	5	71
指 導 室	83	6	77
教 育 指 導 担 当			
学 校 給 食 セ ン タ ー	39		39
社 会 教 育 課	10	10	
文 化 課	7	7	
美 術 担 当			
選 挙 管 理 委 員 会	77	77	
監 査	1	1	
農 業 委 員 会			
そ の 他 部 局 計	762	349	413
合 計	1,263	641	622

(3) 昇任者

発令月日	職名	氏名	発令月日	職名	氏名				
4	1	部長職	青木政則	4	1	係長職	大塚智恵		
		〃	橋本俊明			〃	石川真		
		〃	山中威			〃	橋本雅紀		
		〃	宿谷尚弘			〃	山下菜穂子		
		〃	布田信好			〃	小林繁之		
		課長職	関根真吾			〃	水村真祐美		
		〃	清水久美子			〃	岡田拓海		
		〃	並木友道			〃	東康広		
		〃	斎藤剛			〃	上野俊光		
		〃	並木徹二			〃	高橋幸大		
		〃	木下茂			〃	田村優介		
		〃	山田浩之			〃	森田亜州		
		係長職	毛利理恵子			5	1	課長職	梶雅善
		〃	種村学					係長職	伊藤啓介
〃	古山貴教	10	1	〃	鈴木邦幸				
〃	石井貴大								

(4) 採用者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
4	1	教 育 部 指 導 室		扨 原 茂 行	室長(都派遣職員)	
		”	教 育 指 導 担 当		鈴 木 章 郎	主幹(都派遣職員)
		市 民 安 全 部 防 災 課	危 機 管 理 係	小 野 里 巧	係長(都派遣職員)	
		総 務 部 総 務 契 約 課	契 約 係	渡 部 健	一 般 事 務	
		”	施 設 課	建 築 担 当	折 笠 朋 美	建 築 技 術
		市 民 部 市 民 課	住 民 記 録 係	三 角 健	一 般 事 務	
		”	”	”	鈴 木 夏 野	”
		”	保 険 年 金 課	給 付 係	山 田 崇 人	”
		”	市 民 税 課	市 民 税 係	石 関 大 和	”
		”	資 産 税 課	家 屋 係	浜 中 紗 句	”
		”	”	土 地 係	内 山 達 稀	”
		”	収 納 課	滞 納 整 理 第 二 係	吉 岡 遥	”
		環 境 部 環 境 政 策 課	管 理 係	浅 川 正 樹	”	
		”	清 掃 リ サ イ ク ル 課	清 掃 係	加 藤 幹 生	”
		”	下 水 管 理 課	管 理 係	乙 幡 雄 介	土 木 技 術
		健 康 福 祉 部 福 祉 総 務 課	指 導 検 査 係	石 井 大 翔	一 般 事 務	
		”	生 活 福 祉 課	生 活 自 立 支 援 担 当	川 原 隆 義	”
		”	高 齢 者 支 援 課	地 域 支 援 係	近 藤 祥 太	”
		”	障 が い 者 福 祉 課	庶 務 係	田 中 慎 也	”
		”	健 康 課	母 子 保 健 係	金 井 か お る	保 健 師
		子 ど も 家 庭 部 子 育 て 推 進 課	保 育 ・ 幼 稚 園 係	平 光 依 仁 子	一 般 事 務	
		経 済 ス ポ ー ツ 部 商 工 観 光 課	観 光 係	上 田 悠	一 般 事 務 (立川市派遣職員)	
		”	”	商 工 労 政 係	藤 井 将 一	一 般 事 務
		都 市 整 備 部 住 宅 課	公 営 住 宅 係	鍵 谷 毅	”	
		病 院 事 務 局 管 理 課	人 事 係	谷 合 柁 人	”	
		”	経 営 企 画 課	財 務 係	大 森 健 斗	”
		教 育 部 学 務 課	教 育 支 援 係	早 野 友 佳 子	”	
		”	文 化 課	郷 土 博 物 館 管 理 係	神 谷 友 美 子	”
		総 合 病 院 診 療 局 総 合 内 科			高 梨 俊 洋	医 師(都派遣職員)
		”	小 児 科		山 本 桜 子	”
10	1	市 民 部 資 産 税 課	家 屋 係	町 田 和 也	一 般 事 務	
		”	収 納 課	滞 納 整 理 第 一 係	馬 場 倫 加	”
		”	”	収 納 管 理 係	田 村 里 菜	”
		健 康 福 祉 部 生 活 福 祉 課	保 護 第 四 係	虎 見 直 樹	”	
		”	”	経 理 係	田 中 愛 理	”
		”	介 護 保 険 課	介 護 保 険 管 理 係	溝 口 雅 人	”
		”	障 が い 者 福 祉 課	認 定 サ ー ビ ス 係	加 藤 茜	”
		経 済 ス ポ ー ツ 部 農 林 水 産 課	農 政 係	小 峰 聖 矢	”	
		都 市 整 備 部 管 理 課	地 籍 調 査 係	阿 部 優 理 菜	”	
		”	土 木 課	土 木 担 当	長 沢 友 宏	土 木 技 術
		教 育 部 学 務 課	学 務 係	野 間 本 理 菜	一 般 事 務	
		”	指 導 室	指 導 係	竹 内 彩	”

(5) 退職者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
5	3	ボートレース事業局業務課	業務係	宿谷直美	主事職	
6	27	総務部職員課		篠田宏	係長職	
6	30	〃	〃	佐々木健	主事職	
		環境部環境政策課	環境対策係	小峰拓海	〃	
7	31	総務部主幹		山中圭子	課長職	
8	24	健康福祉部健康課	母子保健係	坂田明里	主事職	
9	30	〃	介護保険管理係	中村壮門	〃	
12	31	子ども家庭部子育て推進課	保育・幼稚園係	原茂友希	〃	
1	27	教育部学校給食センター	業務係	豊泉厚子	主任職	
3	31	環境部		斎藤剛一	部長職(定年)	
		経済スポーツ部		星野由援	〃	
		企画部検査担当		飯野雄二郎	課長職(定年)	
		市民部市民税課		橋本雅之	〃	
		〃	収納課	吉澤武司	課長職	
		拠点整備部農政担当		三好勇和	課長職(都派遣職員)	
		都市整備部管理課	施設管理係	新井時彦	係長職(定年)	
		議会事務局	調査係	星野容子	〃	
		教育部第二中学校		関洋一	主査職(定年)	
		〃	学校給食センター	業務係	小鷹安二	副主査職(定年)
		〃	第六小学校		峯岸安	〃
		〃	友田小学校		藤野強	〃
		〃	泉中学校		宿谷佳洋	〃
		総務部職員課		天野和幸	主任職(定年)	
		市民安全部市民活動推進課	今井市民センター	笹原千春	〃	
		市民部保険年金課	国民年金係	川島靖子	〃	
		環境部下水工務課	浄化槽担当	内沼博之	〃	
		子ども家庭部子ども家庭支援課	支援係	市川成俊	〃	
		議会事務局	庶務係	小俣豊彦	〃	
		教育部学校給食センター	業務係	新井啓介	〃	
		〃	新町小学校		石田敏	〃
		市民部資産税課	家屋係	神戸友恵	主任職	
		経済スポーツ部商工観光課	観光係	上田悠	主任職(立川市派遣職員)	
		環境部公園緑地課	公園管理係	丹野紀子	主任職	
		〃	下水管理課	管理係	須崎一徳	〃
		総務部施設課	建築担当	折笠朋美	主事職	
		健康福祉部高齢者支援課	地域支援係	加藤森	〃	
		子ども家庭部子育て推進課	助成係	古林美和	〃	
		都市整備部住宅課	住宅政策係	小澤光信	主事職(都派遣職員)	
		総合病院診療局総合内科		高梨俊洋	医長職(都派遣職員)	
〃	小児科	山本桜子	主事職(都派遣職員)			

(6) 派遣

派 遣 先	氏 名	派 遣 期 間	備 考
東 京 都	井 口 悠	R 3. 4. 1 ～ R 5. 3. 31	
”	石 塚 翔 太	”	
”	高 橋 賢 大	”	
”	高 橋 武 詩	R 4. 4. 1 ～ R 6. 3. 31	
”	立 川 明 宏	”	
東 京 都 立 川 市	本 橋 拓 也	R 4. 4. 1 ～ R 5. 3. 31	
東 京 市 町 村 総 合 事 務 組 合 (東 京 都 市 町 村 職 員 研 修 所)	磯 野 航 也	R 4. 4. 1 ～ R 7. 3. 31	
東 京 都 後 期 高 齡 者 医 療 広 域 連 合	川 田 航 大	R 2. 4. 1 ～ R 5. 3. 31	
東 京 都 十 一 市 競 輪 事 業 組 合	麓 圭 太	R 4. 4. 1 ～ R 7. 3. 31	
(福) 青 梅 市 社 会 福 祉 協 議 会	山 崎 剛	R 3. 4. 1 ～ R 6. 3. 31	

(7) 平均経験年数等

(令和4年4月1日現在)

区 分	人 員	経 験 年 数	年 齢	備 考
一 般 行 政 職	558人	20年 9月	42歳11月	経験年数には、前歴を含む。
一 般 技 能 職	58人	40年11月	57歳11月	
全 職 員	1,520人		41歳 3月	

(8) 職員採用試験

区 分	実 施 月 日			応募者	合格者	備考
	第 1 次	第 2 次	第 3 次			
令和4年6月1日告示 令和4年10月1日採用						
一 般 事 務	7. 1～7. 15	7. 30～8. 1	8. 18、19	119人	17人	
一 般 事 務 (障 害 者)	”	”	”	3人	0人	
一 般 技 術 (土 木)	”	”	”	5人	1人	
一 般 技 術 (機 械)	”	”	”	1人	0人	
一 般 技 術 (電 気)	”	”	”	5人	0人	
保 健 師	”	”	”	1人	0人	
令和4年8月1日告示 令和5年4月1日採用						
一 般 事 務	9. 3～9. 14	10. 16、 10. 22～24	11. 21、 11. 24、25	439人	34人	
一 般 事 務 (障 害 者)	”	”	”	6人	0人	
一 般 事 務 (氷 河 期 世 代)	”	”	”	57人	1人	
一 般 技 術 (土 木)	”	”	”	0人	0人	
一 般 技 術 (建 築)	”	”	”	1人	0人	
一 般 技 術 (機 械)	”	”	”	2人	1人	
一 般 技 術 (電 気)	”	”	”	5人	1人	
保 健 師	”	”	”	2人	0人	
令和4年12月1日告示 令和5年4月1日採用						
保 健 師	1. 11	2. 1	—	4人	1人	

(9) 昇任選考

ア 試験選考

区 分	実 施 月 日		受 験 者	合 格 者	備 考
	教養・論文 試	面接試験			
課 長 職	—	12. 13	14 人	12 人	
係 長 職	11. 16	12. 6、15、 12. 19	19 人	14 人	
副 主 査 職	〃	12. 14	1 人	1 人	
主 任 職	〃	12. 14、15、 12. 19	27 人	21 人	

イ 推薦選考

区 分	推 薦 者	合 格 者	備 考
課 長 職	1 人	1 人	
係 長 職	1 人	1 人	

(10) 給与費に関する調

ア 特別職の支給内訳

区 分		職 員 数	給 与		
			報 酬	給 料	期 末 手 当
本 年 度	長 等	3		32,340	14,245
	議 員	23	148,013		67,558
	その他の特別職	1,385	171,678		
	計	1,411	319,691	32,340	81,803
前 年 度	長 等	3		32,340	12,921
	議 員	24	154,144		68,592
	その他の特別職	1,385	162,114		
	計	1,412	316,258	32,340	81,513
比 較	長 等	0		0	1,324
	議 員	△1	△6,131		△1,034
	その他の特別職	0	9,564		
	計	△1	3,433	0	290

イ 会計年度任用職員以外の一般職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与				費	
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計		
本 年 度	638 (42)		2,458,802	2,388,819	4,847,621		
前 年 度	632 (52)		2,493,741	2,658,233	5,151,974		
比 較	6 (△10)		△34,939	△269,414	△304,353		
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	単身赴任 手 当	特殊勤務 手 当
	本 年 度	46,170	385,978	14,138	30,153	0	1,614
	前 年 度	47,784	391,690	13,874	31,537	528	1,591
	比 較	△1,614	△5,712	264	△1,384	△528	23

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

ウ 職員1人当たり給与等の状況

区 分		一 般 行 政 職	一 般 技 能 職
令和5年1月1日現在	平均給料月額	314,541	328,265
	平均給与月額	407,623	386,775
	平均年齢	42歳 8月	58歳 8月
令和4年1月1日現在	平均給料月額	317,475	340,341
	平均給与月額	410,470	400,687
	平均年齢	42歳 9月	57歳 10月

(単位：人、千円)

費		共 済 費	合 計	備 考
その他の手当	計			
	46,585	5,712	52,297	
	215,571	49,462	265,033	
	171,678	16,108	187,786	
0	433,834	71,282	505,116	
15,257	60,518	6,477	66,995	
	222,736	51,599	274,335	
	162,114	16,184	178,298	
15,257	445,368	74,260	519,628	
△15,257	△13,933	△765	△14,698	
	△7,165	△2,137	△9,302	
	9,564	△76	9,488	
△15,257	△11,534	△2,978	△14,512	

(単位：人、千円)

共 済 費		合 計		備 考			
855,760		5,703,381					
859,048		6,011,022					
△3,288		△307,641					
時間外勤務 手 当 等	夜 間 勤 務 手 当	宿日直手当	管理職手当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	退 職 手 当
227,755	0	0	63,640	489	557,533	522,777	538,572
250,126	0	0	64,828	3,368	566,576	507,568	778,763
△22,371	0	0	△1,188	△2,879	△9,043	15,209	△240,191

(単位：円)

医 療 技 術 職	看 護 ・ 保 健 職	備 考
376,000	311,193	
489,776	393,190	
55歳 5月	42歳 6月	
375,500	293,082	
462,307	367,135	
54歳 5月	41歳 1月	

(歳出 2 総 務 費)

エ 初任給の状況

区 分	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
	令和5年1月1日現在	高 校 卒	152,200	中 学 卒
大 学 卒		187,900	高 校 卒	149,600
令和4年1月1日現在	高 校 卒	145,600	中 学 卒	—
	大 学 卒	183,700	高 校 卒	143,000

オ 級別職員数の状況

区 分	級	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
		職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
令和5年1月1日 現在	5 級	14 (0)	2.5 (0.0)		
	4 級	44 (0)	7.9 (0.0)	3 (0)	5.2 (0.0)
	3 級	139 (0)	25.1 (0.0)	19 (0)	32.8 (0.0)
	2 級	214 (23)	38.6 (100.0)	34 (19)	58.6 (100.0)
	1 級	144 (0)	25.9 (0.0)	2 (0)	3.4 (0.0)
	計	555 (23)	100.0 (100.0)	58 (19)	100.0 (100.0)
令和4年1月1日 現在	5 級	14 (0)	2.6 (0.0)		
	4 級	45 (0)	8.3 (0.0)	3 (0)	4.9 (0.0)
	3 級	137 (3)	25.3 (9.7)	22 (0)	36.1 (0.0)
	2 級	209 (27)	38.6 (87.1)	34 (21)	55.7 (100.0)
	1 級	136 (1)	25.2 (3.2)	2 (0)	3.3 (0.0)
	計	541 (31)	100.0 (100.0)	61 (21)	100.0 (100.0)

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

カ 会計年度任用職員の支給内訳

(単位：千円)

区 分	給 与 費			共 済 費	合 計
	報 酬	職 員 手 当	計		
本 年 度	678,283	107,956	786,239	94,574	880,813
前 年 度	729,195	103,971	833,166	87,433	920,599
比 較	△50,912	3,985	△46,927	7,141	△39,786

※ 職員手当は、全額が期末手当。

(単位：円)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
短 大 卒	167,100	短 大 卒	—
大 学 卒	189,700	大 学 卒	195,300
短 大 卒	161,700	短 大 卒	—
大 学 卒	185,500	大 学 卒	191,000

(単位：人、%)

医 療 技 術 職		看 護 ・ 保 健 職	
職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
1 (0)	33.3 (0.0)	3 (0)	17.6 (0.0)
2 (0)	66.7 (0.0)	6 (0)	35.3 (0.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	8 (0)	47.1 (0.0)
3 (0)	100.0 (0.0)	17 (0)	100.0 (0.0)
1 (0)	33.3 (0.0)	3 (0)	16.7 (0.0)
2 (0)	66.7 (0.0)	6 (0)	33.3 (0.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	9 (0)	50.0 (0.0)
3 (0)	100.0 (0.0)	18 (0)	100.0 (0.0)

(歳出 2 総務費)

(11) 東京都市公平委員会

平成28年度から東京都市公平委員会に加入し、業務の状況は次のとおりである。

ア 勤務条件に関する措置の要求の状況

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					全 部 容 認	一 部 容 認	全 部 否 認	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 不利益処分に関する状況

(ア) 不服申立て

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					処 分 承 認	処 分 修 正	処 分 取 消	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 再審請求

年 度 当 初 係 属 件 数	新規申 立件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係 属 件 数
					判 定 確 認	判 定 修 正	新 た な 判 定	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 人事管理に関する苦情処理の状況

相 談 件 数	処 理 件 数	内 訳					年 度 末 未 処 理 件 数
		制 度 説 明 お よ び 助 言	当 局 へ の 単 なる 伝 達	当 局 を 指 導	打 切 り	そ の 他	
2	2	1	1	0	0	0	0

(12) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数等の異動状況

(令和5年3月31日現在、単位：人)

区 分	男	女	計
前 年 度 末	786	715	1,501
加 入	247	527	774
脱 退	50	87	137
本 年 度 末	983	1,155	2,138

※ 被扶養者は、前年度末1,152人に対して、本年度末は80人増加し1,232人となった。

イ 負担金・掛金の納付状況

共済組合の各種給付を受けるために市が支出した負担金と本人が支払った掛金は、次のとおりである。

(単位：‰(千分率)、千円)

区	分	負担金	掛金	合計
短期(給与)	負担率	38.41	38.25	—
	金額	341,134	339,907	681,041
介護(給与)	負担率	8.56	8.56	—
	金額	47,468	47,515	94,983
厚生年金(給与)	負担率	133.1	91.5	—
	金額	1,013,005	692,125	1,705,130
退職等年金(給与)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	56,789	56,834	113,623
経過的長期(給与)	負担率	0.1105	—	—
	金額	854	—	854
保健(給与)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	21,316	21,330	42,646
短期 (期末手当等)	負担率	38.41	38.25	—
	金額	101,441	101,104	202,545
介護 (期末手当等)	負担率	8.56	8.56	—
	金額	14,617	14,636	29,253
厚生年金 (期末手当等)	負担率	133.1	91.5	—
	金額	328,707	225,718	554,425
退職等年金 (期末手当等)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	18,529	18,546	37,075
経過的長期 (期末手当等)	負担率	0.1105	—	—
	金額	274	—	274
保健 (期末手当等)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	6,339	6,343	12,682
追加費用		117,280	—	117,280
特定健康診査		259	—	259
事務費		16,811	—	16,811
支払金額		2,084,823	1,524,058	3,608,881

(歳出 2 総務費)

ウ 給付状況

(ア) 短期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
法 定 給 付	623	84,660
附 加 給 付	429	12,092

※ 法定給付については、本人療養費、家族療養費は除く。

(イ) 長期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
老 齢 厚 生 年 金	25	13,054
職 域 退 職 共 済 年 金	22	1,955
障 害 厚 生 年 金	3	3,680
遺 族 厚 生 年 金	5	3,996
遺族共済年金（厚年計算）	6	10,104
公務外職域遺族共済年金	11	1,317
公務外職域生涯共済年金	1	282
退 職 共 済 年 金	3	9

※ 令和4年度中に支給開始となったもの

エ 保健・保養のための施設等

(ア) 人間ドック・脳ドックの利用状況について

(単位：人)

区 分	男	女	計	利 用 医 療 機 関
人 間 ド ッ ク	162	186	348	新町クリニック健康管理センター88人 立川中央病院附属健康クリニック47人 河北総合病院健診センター22人 その他225人
脳 ド ッ ク	15	19	34	
計	177	205	382	

※ 被扶養者は除く。

(イ) 東京都市町村職員共済組合直営保養施設の利用について

静岡県熱海市「シーサイドいずたが」に延べ374人の利用があった。

東京都立川市「ホテル日航立川東京」に延べ64人の利用があった。

(13)職員安全衛生

職員の健康管理のため、健康診断等を実施するとともに、メンタルヘルス対策の強化、充実を図るため、職員ストレス診断を実施した。また、心と身体の健康づくりに向けたセルフケア、ラインケアのため、健康に関する研修会と情報提供を、ハラスメント対策としてハラスメントを防止するための研修会を開催し、安全衛生教育を行った。

さらに、職員の安全管理のため各事業場において安全衛生管理計画を策定し、職場内の安全管理の充実を図った。

ア 職員安全衛生委員会

回	月 日	主 内 容
第 1 回	5.25	令和 4 年度職場巡視の実施について、令和 4 年度ノー残業ウィークの実施について、令和 4 年度安全衛生事業実施予定表について等
第 2 回	7.27	職場巡視（文化課の職場を確認）
第 3 回	8.8	産業医による職場巡視の実施について、職場巡視の実施結果について、ノー残業ウィークに伴う巡視について
第 4 回	10.26	令和 5 年度職員安全衛生にかかる要望事項および処理方針について、ノー残業ウィークの実施結果について、公務災害等の発生状況（令和 4 年度上半期）について、各種健康相談の実施状況（令和 4 年度上半期）について等
第 5 回	2.3	令和 5 年度の産業医職場巡視の実施について、ヒヤリハット活動の試行について、令和 4 年度 ストレス診断実施結果について等
第 6 回	3.27	令和 5 年度職員安全衛生事業推進基本方針等について、令和 4 年度事業場安全衛生管理計画実施状況報告について、職員安全衛生にかかる要望事項結果報告について、令和 4 年度職員定期健康診断等の実施結果について等

イ 事業場安全衛生委員会

事業場名	回数	主 内 容
市民安全部 経済スポーツ部	11	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（さすまた講習会）の開催、独自の職場巡視について等
環 境 部	15	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自の職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、安全教育研修会について等
都市整備部	11	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自の職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自講習会の開催等
教育委員会	11	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、DVD教材による研修の実施等
総務部等	9	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自の職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自講習会の開催等

ウ 職員健康診断等（病院職員を除く。）

(ア) 健康診断等

(単位：人、%)

健 (検) 診 名	対 象 者	受 診 者	受 診 率
雇 入 時 の 健 康 診 断	36	34	94.4
定 期 健 康 診 断	781	625	80.0
大 腸 が ん 検 診	781	260	33.3
P S A 検 査 (5 0 歳 以 上 の 男 性)	264	219	83.0
胃 集 団 検 診	781	115	14.7
情 報 機 器 作 業 に お け る 職 員 健 康 診 (V D T 健 診)	780	103	13.2
職 員 ス ト レ ス 診 断	960	903	94.1

※ 大腸がん検診、胃集団検診については、希望者に対し実施した。

※ 職員ストレス診断については、病院医療職を除く職員に対して実施した。

(イ) 検査等

(単位：人)

検 査 名	受 診 者	検 査 名	受 診 者
蜂 毒 抗 体 検 査	20	B 型 肝 炎 抗 体 検 査	39
破 傷 風 予 防 接 種	61	B 型 肝 炎 予 防 接 種	33

※ 破傷風予防接種およびB型肝炎予防接種は、延べ数

エ 安全衛生研修会等

(単位：回、人)

研 修 名	対 象 者	回 数	人 数
新任職員のための安全衛生研修会	4.1および10.1採用職員	2	36
普 通 救 命 講 習 会	全職員	2	37
メンタルヘルス研修会	部課長職および係長職	3	151
栄 養 研 修 会	全職員	1	34
リラクゼーション研修会	係長職以下	1	48
ハラスメント防止研修	全職員	4	102
産 業 医 に よ る 研 修 会	全職員	1	18
腰痛・肩こり等予防ストレッチ	腰部等に著しい負担のかかる作業に従事する職員	2	39

オ 公務災害等

(単位：件)

所 属	件 数	災 害 発 生 状 況
公 園 緑 地 課	2	1 青梅の森内の園路において、枯れ木の調査を行っていたところ、突然、足元の落ち葉から蜂が出現し、臀部を刺された。 2 青梅の森内の園路付近の枯れ木を切断するために準備を行っていたところ、左膝裏に痛みを感じたため、確認するとマダニに刺されていた。
学 校 給 食 セ ン タ ー	1	給食調理の下処理において、芋を切っていた際にまな板の上で芋が滑り、同時に包丁も滑ったため、左手薬指を切った。
学 務 課	1	特別学級支援業務中、児童に体育着を着せる際に、急な動きで自分の顎が接触し、上唇を切った。
指 導 室	1	中学校職員室の自席から印刷室に向かい歩き始めた時、右足を滑らせ、体を支えようとして左手をつき、骨折した。
合 計	5	

(14)職員互助会

職員の福祉増進に関する事業を実施することを目的に、市長以下全職員で構成されている職員互助会に対し、支出した市の交付金は12,004,047円で、会員の会費と合わせ職員の福利厚生のために執行した。

(単位：千円)

区 分	支 出 済 額	備 考
カ フェ テ リ ア プ ラ ン 費	6,435	自己啓発用図書購入補助等
職 員 親 睦 事 業 費	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため職場対抗スポーツ大会は中止
合 同 文 化 祭 費	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため合同文化祭は中止
広 報 費	0	広報誌印刷費
各 部 育 成 費	979	互助会クラブ育成費
職員親睦レクリエーション助成金	0	職員相互の親睦に対する助成金(新型コロナウイルス感染拡大防止のため未執行)
感 染 症 予 防 衛 生 材 料 購 入 費 等 補 助 費	7,520	職員親睦レクリエーション助成金の代替
合 計	14,934	

(歳出 2 総務費)

3 職員研修経費

(1) 東京都市町村職員研修所

ア 一般研修（全受講者数266人）

区 分		対 象	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
部 長	トッフ°マネジメントセミナー	部 長 職	人 5	日 0.5
課 長	新 任 (公務員倫理・ハラス メントの防止等)	課長職1年未満の職員	8	1
	新 任 (管理者の役割)	〃	9	2
	管理職リスクマネジメント	課長職1年以上の職員	6	2
係 長	新 任 (公務員倫理・ メンタルヘルス)	係長職1年未満の職員	27	1
	新 任 (仕事と人のマネジメント)	〃	14	2
現 任	問 題 解 決	在職3年以上の職員	27	2
	中 堅 職 員 の 役 割	在職7年程度の職員	37	2
	政 策 提 案	在職5年以上の職員	29	3
	ベテラン職員の役割	在職15年以上の職員	8	0.5
新 任	I 期	R3.7.1以降採用職員	47	4
	II 期	R3.7.1以降採用職員	49	2

イ 実務研修等（全受講者数195人）

区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
行 政 法	7人	3日	営 繕 工 事 科	4人	2日
地 方 自 治 法	5	3	道 路 科	1	3
地 方 公 務 員 法	8	3	A u t o C A D 初 級	2	1
民 法 (総 則 ・ 物 件 法)	2	2	例 規 作 成 実 務 研 修	1	1
民 法 (債 権 法)	2	2	自 治 体 債 権 自 管 理 回 収 科	1	2
民 法 (親 族 法 ・ 相 続 法)	1	2	人 事 科	2	2
政 策 法 務	8	2	会 計 科	2	2
地 方 財 政	8	3	広 報 科	1	3
調 整 力 ・ 交 渉 力 (主 任 ・ 主 事 向 け)	2	1	情 報 シ ス テ ム 調 達 導 入 科	3	2
フ ァ シ リ テ ー タ ー 入 門	1	1	固 定 資 産 税 科 地 (初 級) 土	2	2
ハ ー ド ク レ ー ム 対 応 (係 長 職 以 下 向 け)	5	0.5	固 定 資 産 税 科 家 (初 級) 屋	1	2
ア サ ー テ ィ ブ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン (係 長 ・ 主 任 ・ 主 事 職 向 け)	2	1	法 人 住 民 税 科 (初 級)	1	2
図 解 表 現 力 養 成 研 修	6	1	徴 収 科 (初 級)	3	2
ロ ジ カ ル ト レ ー ニ ン グ	1	1	固 定 資 産 税 科 地 (中 級) 土	2	2
不 当 要 求 対 応	2	0.5	固 定 資 産 税 科 家 (中 級) 屋	1	2
エ ク セ ル 初 級	1	1	個 人 住 民 税 科 (中 級)	3	2
パ ワ ー ポ イ ン ト 初 級	2	1	廃 棄 物 対 策 科	2	2
ア ク セ ス 初 級	1	2	男 女 共 同 参 画 研 修	45	0.5
エ ク セ ル 中 級	8	2	メ ン タ ル ヘ ル ス	1	0.5
保 健 師 研 修	3	1	自 治 体 改 革 セ ミ ナ ー	1	0.5
工 事 監 理 科	8	3	講 演 会	11	0.5
工 事 検 査 科	6	2	ス ポ ッ ト 研 修 等 (8 回)	16	0.5~1

(歳 出 2 総 務 費)

(2) 国・東京都の研修機関（全受講者数2人）

区	分	内	容	受 講 者 数	1人当たり 受講日数
東 京 都 職 員 研 修 所		行 政 法 務 科		1	1
特 別 区 職 員 研 修 所		地 域 保 健		1	2

(3) 独自研修

区	分	対 象	回数	計 画 者 数	受 講 者 数	日 数	内 容
部 課 長 職 研 修		部 課 長 職	1	74	51	0.5	基本のクレーム対応から、相手の状況や要求レベルによって段階的に対応をシフトしていく考えや手法について
幹 部 職 員 研 修		〃	1	76	68	1	地域共生社会づくりを実現する地域包括ケアとコミュニティソーシャルワーク機能について
新 任 部 課 長 研 修		R3.10.13以降部課長職 昇 任 者	1	16	15	0.5	幹部職員に期待することおよび議会対応等について
係 長 職 研 修		係 長 職	1	62	40	0.5	シミュレーションゲームを通じた業務処理能力の発揮度の測定と業務の優先順位設定力、問題解決力および判断力の育成について
〃		〃	2	165	130	0.5	国が策定した「自治体DX推進計画」にもとづき、自治体に求められている取組内容について
新 任 係 長 研 修		R2.4.1以降係長職 昇 任 者	1	24	23	0.5	青梅市総合長期計画、行財政改革、財政状況および条例の制定等について
一 般 職 員 研 修		採用4・5年目の職員	1	35	25	0.5	シミュレーションゲームを通じた業務処理能力の発揮度の測定と業務の優先順位設定力、問題解決力および判断力の育成について
新 任 職 員 研 修		R3.7.1以降採用職員	1	42	42	9	市長講話、青梅市の概要および接遇・ビジネスマナー、正しい仕事の進め方のスキル習得等について
選 挙 事 務 研 修		採用1年目の職員	1	24	24	12	投票所における適切な投票管理・接遇について

区 分	対 象	回数	計 画 者 数	受 講 者 数	日 数	内 容
キャリアデザイン研修	40歳代および 50歳代の職員	2	95	67	0.5	これまでの自身のキャリアの振り返りおよび今後のキャリアデザインについて
接 遇 研 修	採用6年目の職員	1	23	20	1	接遇スキル向上、初期クレームの対応について
会 計 実 務 研 修	令和4年2月・4月採用の職員および希望者	1	—	35	0.5	会計事務の基本および伝票起票に関する留意点について
交通安全講習会	全 職 員	3	110	67	0.5	自動車の交通規則や運転方法の再確認、事故防止のポイントの再認識等について
公務員倫理研修	〃	—	—	1,157	0.5	公務員としての高い倫理観・使命感の確保を継続、不適切な業務処理の防止、誠実かつ確実な職務の実行等について（動画研修により実施）
ワーク・ライフ・バランス研修	入職11年目以上の職員	1	40	22	0.5	ワーク・ライフ・バランスの実現のために必要な知識の確認や学習を通じ、円滑に仕事を進めるための技術について
リモートラーニングによる情報セキュリティ研修	全 職 員	1	—	1,097	0.5	基本的・実践的な除法セキュリティ対策とITに関する基礎知識の習得
女性のためのビジネススクール	主任職以上の女性職員	6	2	1	5.5	市の女性活躍推進事業の一環としての女性リーダーとなるためのスキルアップ講義
目標設定研修	令和4年度昇任部課長職、令和3・4年度採用職員および希望者	2	58	57	0.5	目標設定および目標設定面談の方法等について
評価者研修	未受講の課長職	1	8	7	0.5	評価技術の手法とその向上について
O J T 研 修	新人サポーター	2	32	27	0.5	基本となるコーチングや、モチベーションを保ちながら業務知識を深めるための効果的なアプローチなどのOJT手法
情報公開・個人情報保護研修	全 職 員	1	—	1,097	0.5	（「リモートラーニングによる情報セキュリティ研修」の一部として実施）

（歳出 2 総務費）

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
公文書管理研修	全 職 員	—	—	—	—	公文書の作成、管理等について（各課作成の紙起案文書・收受文書に対する適切な処理の依頼・確認）
法 務 研 修	”	2	100	65	0.5	不当要求の法的な対応について
地方公会計制度に関する研修	入庁5年までの職員および受講を希望する職員	2	160	57	0.5	市職員が知っておくべき地方公会計の基礎知識について
契約事務に関する職員研修	各部庶務担当課職員	1	15	11	0.5	契約事務全般にかかる留意事項や随意契約手引等の適正運用について
債 権 管 理 研 修	課長職以下全職員（会計年度任用職員、再任用職員を除く）	2	100	71	0.5	債権に関する適切な管理・対応について
S D G s 研 修	全 職 員	2	48	43	0.5	シミュレーションカードゲームを通じてSDGsへの理解を深める
地球温暖化対策（カーボンニュートラル等）に関する研修	全 職 員	3	150	151	0.5	地球温暖化の影響やカーボンニュートラルに向けた取り組み等について
ク レ ーム 研 修	係長職以下全職員	3	180	114	0.5	基本のクレーム対応から、相手の状況や要求レベルによって段階的に対応をシフトしていく考えや手法について
育児休業等についての研修	全 職 員	2	80	15	0.5	育児休業制度の改正後の要点等について
自治体DX推進マインドセット研修	主 任 職	1	16	16	0.5	地域事情に応じたDXとは何かを外部講師と職員の間で意見交換し、参加職員間で将来像や課題等を共有するワークショップ形式の研修
統合型GIS操作研修（関係課職員向け）	関係課（都市計画課、住宅課、防災課、管理課、環境政策課、下水管理課、情報システム課）職員	3	—	93	1	青梅市に導入された統合型GISに関しての基本的な操作方法について
統合型GIS操作研修	全 職 員	3	150	110	1	青梅市に導入された統合型GISに関しての基本的な操作方法について
統合型GISの導入に伴う説明会	課長職および希望する部長職	2	—	57	0.5	統合型GISの基本的な内容および活用事例等について

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
広 報 研 修	部課長職、広報連絡責任者、および希望者	2	150	105	1	「伝える」広報から「伝わる」広報への意識を持ち、実践することを目的とする
養育家庭体験発表会	全 職 員	1	20	25	0.5	養育家庭制度の説明および養育家庭体験発表
通 信 教 育 研 修	〃	—	22	22	—	職員の自己啓発を促し、能力向上を図る通信教育
国 内 研 修	全 職 員	—	8	3	1日 または 1泊2日	先進自治体の行政制度等の調査研究（2テーマ）
職 場 研 修	全 職 員	—	—	—	—	対象職場 58課 実施職場 58課 実施率 100% 各課で研修課題を設定、実施した。 ・職員が講師となり、「DXを契機とした自治体による地域の課題解決に関する調査研究内容」について講義を実施した。 ・会計年度任用職員を含めた課職員全員が、実際の窓口対応案件を想定したディスカッションを行った。

4 恩給等関係経費
支給状況

区 分	該 当 者 数	金 額
通 算 退 職 年 金	1人	40千円

施設営繕事務経費

1 執行工事

予算区分	工 事 件 名 (委託を除く。)
総務費	青梅市役所本庁舎西側駐車場電気自動車充電設備工事、同 市民向け電気自動車充電設備設置工事、青梅市沢井市民センター体育館縦樋改修工事、令和5年4月組織改正に伴う健康センター1階改修工事、同 電気設備改修工事、同 空調設備改修工事、旧青梅市釜の淵市民館および旧青梅市釜の淵公園水泳場解体工事
民生費	青梅市自立センター就労支援棟2階屋上防水等改修工事
土木費	青梅市宮富岡第2住宅外壁等改修工事、同 階段手摺設置工事、同 電気設備改修工事、青梅市宮富岡住宅給排水設備改修工事、青梅市宮長淵第4住宅外部倉庫火災跡補修工事、青梅市宮大門第5住宅2号棟および第6住宅3号棟階段室軒天井補修工事
消防費	青梅市沢井市民センターほか2か所特設公衆電話事前設置工事、青梅市立第三小学校ほか2校特設公衆電話事前設置工事、青梅市立新町小学校ほか2校特設公衆電話事前設置工事、青梅市御岳山ふれあいセンター特設公衆電話事前設置工事、青梅市総合体育館特設公衆電話事前設置工事
教育費	青梅市立河辺小学校校舎外壁および屋上防水改修工事、同 校舎バルコニー手摺等改修工事、同 校舎外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立藤橋小学校校舎外壁および屋上防水改修工事、同 校舎屋上手摺等改修工事、同 校舎外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立今井小学校屋内運動場非構造部材落下防止対策工事、同 屋内運動場照明LED化工事、青梅市立霞台小学校プール塗装改修工事、青梅市立友田小学校トイレ改修工事、同 トイレ改修に伴う屋上防水改修工事、青梅市立藤橋小学校トイレ改修工事、青梅市立第七小学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立吹上小学校特別教室等空調機整備工事、その他小学校施設整備工事23件、青梅市立泉中学校校舎外壁および屋上防水改修工事、同 校舎バルコニー手摺等改修工事、同 校舎外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立西中学校トイレ改修工事、青梅市立泉中学校トイレ改修工事、青梅市立第一中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立第二中学校特別教室等空調機整備工事、同 特別教室等空調機整備に伴う建具改修工事、青梅市立第七中学校特別教室等空調機整備工事、青梅市立新町中学校特別教室等空調機整備工事、その他中学校施設整備工事16件、旧吉野家住宅屋根葺き替え工事

2 依頼課別の工事等執行状況

(単位：件、千円)

課 名	工事等の執行数	執 行 額	課 名	工事等の執行数	執 行 額
総務契約課	8	60,204	学校給食センター	2	19,494
市民活動推進課	2	4,248	教育総務課	71	1,351,298
障がい者福祉課	1	8,916	社会教育課	1	1,056
住宅課	8	118,492	文化課	2	31,927
防災課	7	8,703	スポーツ推進課	1	8,800
			合 計	103	1,613,138

○ 市民安全費 (120,288,158円)

[市民安全課]

1 市民相談関係経費

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、新型コロナウイルス感染予防に配慮した会場確保・検温・消毒等を適切に行い、市民の悩みごとについての解決に当たった。

(1) 市民相談

来訪、電話により受理したもの 受理件数 569件

ア 行政関係

相談内容内訳 (受理件数 326 件)

(単位:件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
税金	7	年金	0	社会教育	1
環境衛生	2	保健・医療	7	学校教育	0
公園・広場	0	道路・側溝	0	防災・公安	2
公共住宅	2	街路灯・街路樹	0	仕事	3
交通安全	0	都市計画	0	相談問合せ	24
公害	0	下水道	0	その他	271
社会福祉	7	上水道	0		

イ 民事関係

相談内容内訳 (受理件数 243 件)

(単位:件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土地・家屋	9	離婚	10	相 隣	29
登記	9	相続・贈与	51	日照・眺望	1
借地・借家	5	債権・債務	11	動物・昆虫	4
戸籍・印鑑	2	損害賠償	2	道案内	0
身の 上	53	交通事故	1	その他	56

(歳出 2 総務費)

(2) 定例相談

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、市民の悩みごとについての解決に当たった。

ア 法律相談

相談件数 452件

相談員 弁護士（浅川一、鈴木麗加、田村充、森安紀雄、白野浩憲、野上恭史、今浦啓）

相談日 水曜日（毎週）、月曜日（月2～3回）

相談内容内訳

（単位：件）

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土地家屋賃貸借	38	扶 養 ・ 戸 籍	11	税 金	1
土 地	34	損害賠償・慰謝料	49	身 の 上	40
家 屋	8	商 事	11	債 権 ・ 債 務	44
相 続 ・ 贈 与	132	登 記	3	そ の 他	23
結 婚 ・ 離 婚	54	交 通 事 故	4		

イ その他相談

（単位：件）

区 分	件数	相 談 員	相 談 日
行政相談	6	行政相談委員 築地明、原島和久	毎月第2火曜日 市民のくらし展
身の上相談	24	人権擁護委員 田邊幸司、柳内敏久、 三輪覺子、田中伸佳、 手塚幸子	毎月第3火曜日、 人権擁護委員の日、 人権週間特設相談日、
交通事故相談	26	弁護士 下村大気、伊藤祐介	毎月第2・第4金曜日
登記相談	56	司法書士、土地家屋調査士	毎月第3金曜日
相続・遺言等 暮らしの手續相談	72	行政書士	毎月第4火曜日

(3) 特例相談会

（単位：件）

実 施 日	名 称	実施団体・協力団体	相談件数
10. 3	不動産無料相談会	全日本不動産協会東京都本部 多摩西支部	30
10. 4	行政書士による無料相談会	東京都行政書士会多摩西部支部	11
10. 6 12. 15	法テラス夜間無料法律相談会	日本司法支援センター東京地方事務所 多摩支部（法テラス多摩）、東京三弁護 士会多摩支部	7
1. 17	相続税等無料相談会	東京税理士会青梅支部	12

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施団体・協力団体の申し出により、特例相談の一部を中止した。

(4) 市民の声の受理

受理件数 857 (742) 件

内訳 (1件で複数の担当部に重複する場合あり)

(単位: 件)

担当部署	件数	担当部署	件数	担当部署	件数
企画部	38 (33)	子ども家庭部	27 (26)	総合病院	25 (22)
総務部	38 (27)	経済スポーツ部	74 (70)	議会事務局	2 (1)
市民安全部	177 (149)	拠点整備部	2 (2)	教育部	110 (102)
市民部	39 (34)	都市整備部	130 (104)	選挙管理委員会事務局	9 (8)
環境部	103 (98)	事業部	0 (0)	監査事務局	0 (0)
健康福祉部	83 (66)	会計課	0 (0)	農業委員会事務局	0 (0)

※ () は、電子メールによる受理分内数

(5) 犯罪被害者等支援事業

事業内容	期日等	会場	備考
生命(いのち)のメッセージ展	11.28~12.2	市役所1階ロビー	都共催
講演会「弁護士と考えるこれからの被害者支援」講師 上谷さくら氏	12.2	市役所2階会議室	都共催 参加者78名

(6) 「人権の花」活動

小学校の児童が協力しあい花を栽培し、思いやりの心を育み、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、第五小学校および第六小学校で実施した。

(7) 人権教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(8) 啓発活動等の実施

実施日	内容	実施場所	備考
6.9~6.22	人権擁護委員の日パネル展示	市役所1階ロビー	
10.17~11.2	行政相談週間パネル展示	市役所1階ロビー	
11.6	人権啓発パネル展示 人権啓発人形劇上映 行政相談啓発パネル展示 行政相談ブース開設	市役所2階会議室	市民のくらし展
12.1~12.13	人権週間パネル展示	市役所1階ロビー	

(歳出 2 総務費)

2 広聴関係経費

市政や市民の日常生活における要望や相談に応じ、関係機関との調整を図りながら問題の解決や助言に当たった。

要望書等の受理

(1) 要望書の受理

受理件数 89件

担当別内訳（1件で複数の部署に重複する場合あり）（単位：件）

担当部署	件数	担当部署	件数	担当部署	件数
企画部	16	子ども家庭部	13	総合病院	1
総務部	14	経済スポーツ部	17	議会事務局	2
市民安全部	19	拠点整備部	0	教育部	30
市民部	3	都市整備部	49	選挙管理委員会事務局	0
環境部	15	事業部	0	監査事務局	0
健康福祉部	34	会計課	0	農業委員会事務局	0

(2) 市長への手紙の受理

受理通数 169通

（単位：件）

要望	42	意見	42	提案	8	苦情	26	お礼	2
質問	3	その他	43	コロナ	3				

3 交通安全対策経費

(1) 交通安全対策審議会の開催

月日	内 容
9.7※	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告） ・令和4年秋の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）
3.9※	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・交通安全講習会の開催について（報告） ・令和5年度青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議） ・令和5年春の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催

(2) 交通安全講習会の実施

車両運転者をはじめ、市民の交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署、青梅交通安全協会の協力を得て、各地域で一般市民を対象として実施した。

（単位：回、人）

名 称	回 数	受 講 者 数	内 容
春の交通安全講習会	12	204	啓発用ビデオ上映、講話

(3) 交通安全教室の実施

ア 自転車安全教室

自転車の交通ルール・マナーを学び、交通安全の徹底を図ることを目的に、交通事故再現方式による自転車安全教育を市内中学校3校を対象に実施した。

(単位：人)

実 施 校	実 施 月 日	受 講 生 徒 数	実 施 場 所
第 三 中 学 校	10.24	503	第三中学校体育館
第 一 中 学 校	10.25	239	第一中学校校庭
第 二 中 学 校	2.3	378	第二中学校校庭

イ 歩行者シミュレータを活用した交通安全教室

高齢者を対象として実施するものだが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(4) 交通安全啓発活動の実施

- ア 広報活動……………市広報紙、広報車で実施
- イ 横断幕、立看板、のぼり旗の掲出……………横断歩道橋ほか市内各所
- ウ ボディーパネル（交通安全運動実施中）の掲出……………庁用車
- エ ポスターの掲出……………市内各所

(5) 自転車運転免許証交付事業

安全な自転車の乗り方や交通ルールを学び、交通安全マナーを向上させ交通事故防止を目的に、青梅市交通公園で市内小学校を対象に自転車運転免許証交付事業を実施した。講義、実技講習を実施し、自転車運転免許証を交付した。

実 施 校	実 施 月 日	学 年	受 講 児 童 数
第一小学校以下16校	5.17 ~ 10.20	3年生	915人

(6) 幼児・児童用自転車ヘルメット購入費用助成事業

自転車ヘルメットの普及を図り、交通事故の防止および交通事故による被害の軽減に寄与するため、青梅市内の事業協力店で購入した市内在住の13歳未満の幼児・児童の保護者に対し、購入費用の一部を助成した。

申請人数	申請個数	助成人数	助成個数	助成金額	備 考
142人	185個	80人	96個	192千円	S G マーク付 1個 2千円まで

(歳出 2 総 務 費)

(7) 交通安全運動街頭指導等（青梅交通安全協会）

（単位：人）

項 目	指 導 月 日	指 導 場 所	人 数
交通安全運動街頭指導	4.6 ～ 4.15	主 要 交 差 点	754
	9.21 ～ 9.30		752
交通安全講習会	3.6 ～ 3.18	市民センター等	302
交通安全日街頭指導	8月を除く毎月10日等	市内各所	753
奥多摩溪谷駅伝街頭指導	12.4	駅伝コース	118
緊急時街頭指導	6.4ほか9日間	交通事故等現場付近	32
合 計			2,711

(8) 交通安全対策補助金

団 体 名	金 額	補 助 目 的	備 考
青梅交通安全協会	7,819千円	交通道德の高揚および交通事故防止事業を助成	指導員青梅市内 396人

4 交通公園管理運営経費

交通公園年間利用状況

（単位：回、人）

区 分		回 数	利 用 者 数
団体利用	小 学 校	20	1,019
	幼 稚 園、保 育 所	18	555
	そ の 他 の 団 体	6	143
一般利用	交通遊具利用者		9,249
合 計			10,966

5 交通災害共済事業経費

東京都市町村民交通災害共済

(1) 加入状況

（単位：人、％）

コ ー ス 種 別（会費）	加 入 者 数	加 入 率 ※
Aコース（1,000円）	9,352	7.2
Bコース（500円）	4,711	3.6
合 計	14,063	10.8

※ 加入率は、令和4年4月1日現在の人口に対する割合

(2) 見舞金支払状況

（単位：件、千円）

コ ー ス 種 別	見 舞 金 支 払 内 訳							支 払 額
	1 等 級	2 等 級	3 等 級	4 等 級	5 等 級	6 等 級	合 計	
Aコース	0	0	0	18	7	14	39	3,640
Bコース	0	0	1	7	2	1	11	760
合 計	0	0	1	25	9	15	50	4,400

6 防犯関係経費

(1) 安全・安心まちづくり推進協議会の開催

月 日	内 容
9.12 ※	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告） ・自動通話録音機貸与事業について（報告） ・青色防犯パトロール活動について（報告） ・全国地域安全運動の実施について（報告） ・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告）
3.31 ※	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告） ・自動通話録音機貸与事業について（報告） ・令和4年度全国地域安全運動の参加について（報告） ・子どもを守るネットワーク事業について（報告） ・青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告）

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催

(2) 自主防犯組織活動費補助金

支会ごとに組織された自主的な地域防犯等の活動を実施する団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成した。

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 目 的
青梅地区防犯対策委員会 以下11団体	活動費	1,100千円	活動に要する用品等の購入経費等の助成（1団体10万円を限度）

(3) 青梅市の犯罪情勢

令和4年1月から令和4年12月までに発生した件数は、次のとおりである。

区 分	凶 悪 犯	粗 暴 犯	空 き 巣	忍 び 込 み	そ の 他 侵 入 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 狙 い	自 販 機 荒 し	万 引 き	そ の 他 非 侵 入	そ の 他	合 計
第1支会	2	3	3	0	0	3	4	0	0	3	2	13	33
第2支会	0	2	1	0	4	2	4	0	0	7	2	13	35
第3支会	0	6	0	1	0	1	11	1	0	9	8	11	48
第4支会	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7	10
第5支会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
第6支会	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	8
第7支会	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
第8支会	1	8	0	0	1	1	10	2	0	3	12	20	58
第9支会	3	16	1	0	0	7	35	7	0	39	20	20	148
第10支会	0	4	0	0	1	0	29	1	0	19	7	13	74
第11支会	0	3	0	1	3	0	6	2	4	0	4	3	26
合 計	8	46	5	2	10	15	99	13	4	80	58	105	445

(歳出 2 総務費)

(4) 青梅防犯協会補助金

金額	補助目的	備考
800千円	市民の防犯意識の普及啓発および警察の各種活動への協力に関する運営費に助成	会員 21,695世帯 106事業所

(5) 防犯カメラの整備等に対する補助金

(単位：千円)

団体名	対象経費	金額	補助内容
協同組合東栄会	維持管理事業	36	防犯カメラの電気料等について1台当たり6,000円を限度に補助した。
青梅駅周辺防犯推進協議会		28	
河辺北自治会		16	
河辺町5丁目自治会		18	
御岳山自治会		30	
合	計	128	

(6) 自動通話録音機の無償貸与

高齢者を狙った特殊詐欺等の被害を防ぐため、市内に住所を有する65歳以上の方が居住する世帯で、貸与を希望する世帯に対して、自動通話録音機113台を無償貸与した（1世帯につき1台）。

7 平和関係経費

(1) 青梅・羽村ピースメッセンジャー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、広島への派遣は行わず、多摩地域の戦跡の見学、広島の被爆者との交流をオンライン会議ツールを使用し、実施した。

(2) 平和写真展

2月16日から2月19日まで、青梅市中央図書館において、「自衛隊の国際平和貢献活動における写真展」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。

(3) 平和講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(4) 原爆展

7月29日から8月12日まで、市役所1階ロビーにおいて、「原爆展～絵と写真で見る広島～」を開催した（展示パネルは、広島平和記念資料館から借用した）。

(5) 平和学習資料上映会

8月2日に市役所会議室において、広島平和記念資料館から借用した「ヒロシマ被爆者からの伝言」の上映を行った。

(6) 東京空襲資料展

3月1日から3月13日まで、市役所1階ロビーにおいて、羽村市と共催で「東京の空襲資料展」を開催した（写真パネルは東京都から借用し、青梅市立第一小学校、青梅市図書館の所蔵品を展示した）。また、青梅市公式ホームページ上で展示品の公開を行った。

○ 市民活動推進費 (682,748,899円) [市民活動推進課]

1 市民組織関係経費

(1) 自治会振興交付金

自治会の健全な発展と住民福祉の増進に寄与するため、自治会組織運営費の一部として、次のとおり自治会振興交付金を交付した。

自治会等分	28,670千円
支会分	19,828千円
連合会分	1,760千円

(2) 集会施設用地借上料補助金

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため、補助金を交付した。

27自治会	1,041千円
-------	---------

(3) 青梅市自治会連合会と青梅市との情報交換会

令和4年12月14日に「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」にもとづき、自治会連合会と青梅市で、連合会・各支会の取組状況および課題等について情報交換を実施した。

2 市民活動推進経費

(1) 青梅市協働事業市民推進委員会

ア 委員会の開催

市の協働事業について、市民の意見を求めるため、青梅市協働事業市民推進委員会を開催した。

イ 委員会開催状況

5月10日、2月24日の2回開催した。

ウ 青梅市協働事業市民推進委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
熊谷紀良	社会福祉協議会 関係者		小花紀彦	地縁団体	
茂呂聡		8.31退任	鳥居塚卓	公 募	
大瀬仁美		9.1就任	藤田美保		
◎ 若林良弘		相馬健一			
○ 神山由佳里	特定非営利活動法人		/		
佐藤武	ボランティア団体				
山野勝之					

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 青梅市協働事業推進員

市民活動団体との協働事業の拡大および協働の啓発を図るため、青梅市協働事業推進員を配置した。

(3) 協働に関する研修

協働の基礎知識に関する研修を職員課が実施する新任研修に合わせて実施した。

研修名	対象者	実施日	参加者数
協働型のまちづくりを促進するために	新任職員	4.6	42人

(4) 一般向けボランティア講座

市民活動の活性化を目指し、ボランティア活動に興味がある市民等を対象に講座を実施した。

講座名	実施日	参加者数
ふみだそう！ボランティア活動の第一歩	3.22	34人

(5) 市民提案協働事業

市民活動団体の専門性、柔軟性および自主性を生かして地域課題や社会的課題を解決するため、市民活動団体と市が協働して行う市民提案協働事業を実施した。

実施事業名	実施団体
外遊び型子育てひろば「はらっぱ」	特定非営利活動法人 かぶかぶ山のようちえん
和楽倶楽部流ともしびフェスティバル in 梅まつり	和楽倶楽部
わたしが「楽しむ」とまちがよくなる ～市内の活動の魅力を知って、〇〇しよう～	特定非営利活動法人 子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩

(6) 市民活動災害補償制度

市民活動団体等が、活動中に不測の事故により、参加者や第三者に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負うことになった場合、または指導者や実行委員会などの運営側の方および自治会活動等の参加者が負傷、死亡した場合に保険で補償する市民活動災害補償制度を実施した。

保険適用件数

傷害補償	賠償責任補償	計
4件	0件	4件

3 男女平等参画推進経費

(1) 男女平等セミナー等の開催

第六次青梅市男女平等推進計画の施策に沿い、男女平等参画の意識づくりやあらゆる分野への男女平等参画の推進等について、セミナー等を開催し啓発を行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	参 加 者	対 象
2.14	男女平等参画研修 「ワーク・ライフ・バランス」 (職員課共催)	市 役 所	22	青 梅 市 職 員
3.2	デ ー ト D V 講 座	第 六 中 学 校	17	第 3 六 年 学 校 生
3.6	デ ー ト D V 講 座	第 一 中 学 校	76	第 3 一 年 学 校 生
3.6	デ ー ト D V 講 座	第 三 中 学 校	187	第 3 三 年 学 校 生
3.10	デ ー ト D V 講 座	新 町 中 学 校	179	新 3 町 中 年 学 校 生
3.23	ワークライフバランス講座 「ダイバーシティ&インクルージョン～誰もがイキイキと活躍できる 職場づくり～」 (青梅商工会議所共催)	オンライ	3	中 小 企 業 事 業 主 お よ び 市 民
3.25	女性向けパワーアップ講座 「イライラをイキイキに～人生を 楽しむためのアンガーマネジメント ～」(社会教育課共催)	オンライ 市 役 所	22	市 内 在 住 ・ 在 勤 ・ 在 学 の 成 人 女 性

(2) パネル展示による啓発

男女平等参画に関するパネルを市役所・市民センター等に展示し、啓発を行った。

(3) 情報紙による啓発

男女平等情報紙を10月と3月に作成し、自治会加入全世帯へ配布するとともに、市内の公共施設等でも配布した。

(4) 青梅市男女平等推進計画

青梅市男女平等推進計画懇談会を開催し、第六次青梅市男女平等推進計画の進行管理を行うとともに、青梅市ジェンダー平等推進計画を策定した。

ア 懇談会開催状況

7月21日、10月7日、11月18日および1月24日の4回開催した。

(歳出 2 総 務 費)

イ 懇談会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎加藤 めぐみ	学 識 経 験 者		天 野 典 泰	公 募 委 員	
○大野 哲明	民間団体の代表者		相 田 待 子		
宮 田 美 保					

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(5) 地域女性活躍推進事業

ア ビジネススクールの開催

企業現場における管理職候補者や将来のリーダーとなる女性社員を対象として、人材育成プログラムを展開するとともに、取組の成果を企業や市民に周知するための報告会を開催するなど、女性が活躍できる環境づくりを行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	延参加者	講 師
9.15～1.12 (全5回)	女性のためのビジネススクール～女性リーダーとなる方のスキルアップの場～	市 役 所	56	川 口 佐 和 子 大 江 栄 子 谷 口 典 子 中 山 望
2.8	成 果 報 告 会	市 役 所	14	川 口 佐 和 子 大 江 栄 子 谷 口 典 子

イ 女性活躍推進講演会の開催

女性活躍の必要性や具体例を伝える講演会をオンラインで開催した。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	参加者	講 師
8.19	女 性 活 躍 推 進 講 演 会 「ちょっとしたデジタル化で働きやすさと売上5倍を実現！」	オンライン	20	雅 楽 川 陽 子

ウ 女性活躍事例の紹介

青梅商工会議所の協力を得て市内企業等に取材を行い、身近な女性活躍の事例について同所発行の「Newsおうめ」に掲載し、女性が活躍できる環境づくりに向けて啓発を行った。

4 青梅市民センター経費

(1) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施 設 名	利用回数	人 員	稼 働 率	
			使用可能回数	率
体 育 館	2,387	16,348	3,350	71.3

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(2) 行事傷害補償制度

市民センターが主催する各種行事中や市民センター利用中の事故等による傷害を補償するため、公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

保険適用件数 1件

(3) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
青梅老壮大学※	5.18～3.16	7	489
フォークギター講座(社会教育課共催)	9.4～11.27	10	134
文化交流センター あそびばART2022 (社会教育課共催)	11.26～11.27	-	1,367

※ 5月19日から10月24日までの期間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止(計2回)

5 長淵市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

市民センターの運営に地域の声を反映させるため、各市民センター(青梅市民センターを除く)において運営協議会を開催した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宇津木 順一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		坂田 久雄	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 山崎 尚史			谷村 光智		
山谷 敏之			広瀬 善規		
高野 悠子			河邊 篤子	公 募	
渡部 正夫			関塚 泰久		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,562	11,812	8,384	30.6
体育館	2,486	17,920	3,388	73.4

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(歳出 2 総務費)

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
みんなのおはなし会※	4.9～3.11	10	29
調布ことぶき大学	4.27～3.22	11	422
おはなし会 長淵文化祭特別企画	11.12	1	22
長淵地区文化祭	11.12～11.13	—	634
シニアマジック教室	12.10～12.21	1	11
親子マジック体験教室	3.18～3.25	1	11

※ 8月と11月を除き開催

6 大門市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 須田保宏	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		神森正	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 齋藤政幸			高橋章次		
相原敏治			武藤裕代		
野島和子			小島良彦	公 募	
須田ヒロ子			菊池秀美		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	3,388	19,081	10,261	33.0
体育館	2,394	20,572	3,316	72.2

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
霞老壮大学	4.27～3.15	11	724
ハーブ教室	5.21	1	15
素敵なお庭造り教室	6.27、11.8	2	29
大門市民センター文化展	11.19～11.20	—	263
苔玉作り教室	2.9	1	15

7 梅郷市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 古屋 孝 男	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		福 泉 智恵美	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 榎 戸 正 明			福 泉 正 人		
梅 本 亘			古 屋 悦 子		
塩 野 洋 子			土 方 功	公 募	
井 上 学			山 田 建 一		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,655	7,693	6,596	25.1
体育館	1,659	11,657	3,416	48.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
梅郷ホタルウォッチング	6. 24	1	26
梅郷子ふれあい塾	10. 15	1	30
健康教室(やさしいヨガ教室)	10. 2	1	11
梅郷地区総合文化祭	11. 13	—	600

8 沢井市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 平 岡 孝	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		三 平 健 治	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 宮 野 敏 彦			森 田 智 子		
金 丸 典 子			吉 野 恵 子		
樋 口 学			伊 東 力	公 募	
原 嶋 正太郎			宮 野 照 子		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(歳出 2 総務費)

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,968	7,477	11,450	17.2
体育館	1,765	10,525	3,450	51.2

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
らくらく健康体操教室	4.12～3.14	17	569
ヨガ教室	7.10	1	10
自然観察ハイキング	10.13	雨天中止	
三田地区総合文化祭	11.13	—	572

9 小曾木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤博行	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		柳内タツ子	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 下田光一			朱通茂子		
島田 實			鈴木直美		
中野敏章			宿谷信夫	公 募	
小野寺洋智			高山千恵		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	945	4,285	6,876	13.7
体育館	1,942	13,059	3,404	57.1

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
小曾木老壮大学	4.14～3.23	12	312
ホテルふやしたい実行委員会	5.14～8.6	4	22
手打ちうどん教室	7.1	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	
夏のアドベンチャー体験 (成木市民センター共催)	7.23		
小曾木地区文化祭	11.12～11.13	—	440
手打ちそば教室	12.2	1	12

10 成木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤利保	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		野 寄 由美子	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 岩本正司			加藤芳章		
中村富男			木崎敬子		
野口真吾			清水敬子	公 募	
白井敬子			池田亜希		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,042	5,107	6,892	15.1
体育館	1,387	9,266	3,440	40.3

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(歳出 2 総務費)

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
成木地区文化祭	11.12～11.13	—	571
フラワーアレンジメント教室 (お正月を華やかに)	12.26	1	10
フラワーアレンジメント教室(春の花遊び)	3.3	1	10
ハイキング教室	3.7	1	14
夏のアドベンチャー体験 (小曾木市民センター共催)	7.23	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止	
しめ縄リース教室(お正月飾り)	12.8		

11 東青梅市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 誠	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		西山 亨	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 野村 欣史			池田 政次		
森谷 立子			豊田 奨		
田中 由子			富永 美保子	公 募	
井上 春美			田中 真紀		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	3,175	18,906	6,915	45.9
体育館	2,607	22,098	3,422	76.2

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
東青梅老壮大学	4.28～3.16	12	447
ジュニアリーダー講習会	5.22	1	51
東青梅市民センター コミュニティ文化祭	10.15～10.16	—	1,332
アロマワックスサシェ教室	11.19	1	9
心を整えるマインドフルネス教室 ～「気持ちイイ」を体験しよう!～	3.26	1	15

12 新町市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小花 紀彦	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		木崎 大賀	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 吉野 康一			多田 啓子		
高木 博康			滝澤 美江子		
清水 唯人			林 ゆかり	公 募	
田中 俊			佐怒賀 利子		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,254	23,410	8,670	49.1
体育館	2,792	23,199	3,450	80.9

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
新町末広町地区市民文化祭	11.12～11.13	—	438
新町ウォーク(歴史講座)	11.23	1	7
新町ウォーク(野鳥講座)	3.25	1	15
ジュニアリーダー講習会	2.23	参加人数が集まらず中止	

13 河辺市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 嶋田 稔	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		小野 淳	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 澁谷 章			小野 勝代		
山川 義彰			川杉 寿み		
奥山 忠夫			石山 靖雄	公 募	
横手 豊治			仲條 民子		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(歳出 2 総務費)

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,345	24,225	8,671	50.1
体育館	2,756	24,880	3,454	79.8

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
河辺のびのび健康体操	4.12～3.14	17	686
河辺老壮大学	4.19～3.14	12	476
河辺市民センター文化祭	10.22～10.23	—	1,073

14 今井市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 篠田昌信	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		橋本貴志	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 森谷繁			中里裕子		
林田恵伸			森谷宏幸		
久保田靖典			今久喜寿	公 募	
原田裕美子			永吉憲一		

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	3,325	20,875	8,558	38.9
体育館	2,598	18,372	3,460	75.1

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
センター文化展	10.29～10.30	—	407
市民ウォーキング	1.22	1	95
オリジナル和紙を作ってみよう！ ～紙すき体験教室～	3.19	1	8

15 集会施設設置費助成経費

集会施設設置等事業補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設または自治会掲示板に対し、次のとおり補助金を交付し、住民負担の軽減を図った。

(1) 集会施設

(単位：千円)

施設名	自治会名	総事業費	補助対象 事業費	補助率 (以内)	補助金 交付額	工事内容
日向和田3丁目自治会館	日向和田3丁目自治会	3,154	3,154	4/10	1,261	ドア・窓取替え等工事
日向和田2丁目自治会館	日向和田2丁目自治会	1,069	1,069	4/10	427	屋根改修工事
友田町自治会館	友田町連合自治会	6,118	6,118	4/10	2,447	屋根改修・照明器具LED化等工事
柚木町1丁目自治会館	柚木町1丁目自治会	942	942	4/10	376	エアコン改修工事
柚木町2丁目自治会館	柚木町2丁目自治会	837	837	4/10	334	トイレ改修および玄関スロープ工事
梅郷6丁目自治会館	梅郷6丁目自治会	266	200	1/2	100	耐震診断
下長淵自治会館	下長淵連合自治会	114	114	4/10	45	網戸設置工事
下長淵第2第4自治会館	下長淵連合自治会	3,129	3,129	4/10	1,251	エアコン改修工事
森下公会堂	森下町自治会	2,844	2,844	4/10	1,137	便所、床等改修工事
駒木町会館	駒木町連合自治会	2,739	2,739	4/10	1,095	エアコン改修・照明器具LED化工事
畑中第2公会堂	畑中連合自治会	407	407	4/10	162	エアコン設置工事
木野下会館	木野下自治会	281	281	4/10	112	照明器具LED化工事
新町3丁目東自治会館	新町3丁目東自治会	254	254	4/10	101	手すり設置工事
東青梅2丁目第1自治会館	東青梅2丁目第1自治会	332	332	4/10	132	雨漏り修繕工事
天ヶ瀬町自治会館	天ヶ瀬町自治会	510	510	4/10	204	エアコン改修工事
富岡2丁目会館	富岡自治会	953	953	4/10	381	エアコン設置工事
合 計		23,949	23,883		9,565	

(歳出 2 総務費)

(2) 自治会掲示板

(単位：枚、千円)

支 会 ・ 自 治 会 名	修 繕 等 掲 示 板 数	総 事 業 費	補 助 金 交 付 額	工 事 内 容
第 1 支 会	7	192	192	掲示板交換、カバー設置、画板交換
第 2 支 会	3	67	67	カバー交換等
第 3 支 会	4	21	21	画板交換等
第 4 支 会	7	201	201	掲示板交換、画板交換等
第 5 支 会	7	271	271	カバー設置、画板交換等
第 6 支 会	1	3	3	カバー交換等
第 7 支 会	4	46	46	撤去、カバー交換、画板交換等
第 8 支 会	3	156	156	掲示板交換・撤去、画板交換等
第 9 支 会	0	0	0	
第 10 支 会	6	115	115	カバー設置・交換、画板交換等
第 11 支 会	2	55	55	掲示板移設
黒沢1丁目第2	2	60	60	カバー設置、画板交換
合 計	46	1,187	1,187	

16 市民センター施設整備経費

整備工事

(単位：千円)

市民センター名	工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	受 注 者	契約工期
沢 井	市民センター体育館 縦樋改修工事	雨水排水埋設管不具合 による縦樋の仮配管	1,278	阿部建設(株)	1.18 ~3.10
合 計			1,278		

○ 公共交通対策費 (278,956,679円) [都市整備部管理課]

1 公共交通対策経費

(1) 利用促進

「青梅市公共交通ガイド」を作成するなど、公共交通の利用促進に努めた。

(2) バス路線維持

ア 都営バス

昭和59年度から系統別収支欠損額を基礎とした公共負担を行い、その路線維持に努めた。

(単位：千円)

系 統 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
梅 70	38,340	0
梅 74	35,765	0
梅 76	33,436	0
梅 77	36,174	0
計	143,715	0

イ 西東京バス

平成12年度から「河辺駅北口～小作駅東口」路線について、公共負担による路線の維持に努めた。

(単位：千円)

路線名	公共負担額	過年度分還付額
河辺駅北口～小作駅東口	14,000	0

(3) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本協議会では、連続立体交差化に引き続き、複々線化等が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(4) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本協議会では、全構想路線が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(5) 公共交通協議会

ア 補助金

団体名	対象経費	金額
青梅市公共交通協議会	委員報償費、運営業務委託料等	8,061千円

イ 開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	主な協議事項
5.6	書面開催	1 令和3年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価 (二次評価結果) 2 令和3年度決算および事業報告
8.2	14	1 青梅市地域公共交通計画(仮称)の構成案 2 公共交通の基本的な方針と目標 3 公共交通の施策の骨子案
11.10	15	1 青梅市地域公共交通計画(素案) 2 青梅市公共交通計画の策定までのスケジュール
1.16	書面開催	1 青梅市地域公共交通計画(最終案) 2 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)
3.29	15	1 青梅市地域公共交通計画の策定 2 令和5年度事業計画および予算案 3 令和5年度業務委託

ウ 主催事業

(単位：人)

開催日	事業名	会場	乗車人数
1.29～1.30	新しい移動手段ーグリーンスロー モビリティ試乗イベント	総合体育館東側広場	159

(歳出 2 総務費)

(6) 地域公共交通事業者緊急支援事業

コロナ禍における原油価格の高騰により著しい影響を受けている公共交通事業者に対し、負担を軽減することにより事業継続を支援し、公共交通サービスの確保維持を図るため、補助金を交付した。

(単位：千円)

事業者名	金額
西東京バス(株)	6,750
京王自動車多摩西(株)	2,500
京王自動車(株)	2,500
御岳登山鉄道(株)	1,500
計	13,250

2 自転車総合対策経費

(1) 自転車等放置禁止区域内の指導および自転車等移動業務委託

自転車等放置禁止区域内に自転車・バイクが放置されることを防止するため、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場所	金額
自転車等放置禁止区域 および自転車等移動業務委託	青梅駅・東青梅駅・河辺駅周辺	2,954千円

(2) 放置自転車等引渡しおよび整理業務委託

自転車等保管場所に移動した放置自転車等の引渡し業務および整理業務を公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場所	金額
放置自転車等引渡しおよび整理業務委託	自転車等保管場所	1,144千円

(3) 放置自転車等の移動

青梅駅、東青梅駅および河辺駅の放置禁止区域内の路上に放置されている自転車等を撤去し、駅周辺の環境整備を図った。

また、5月および10月の第39回駅前放置自転車クリーンキャンペーンにおいて、自転車等駐車場内に長期間放置されている自転車等を撤去し、場内の有効活用に努めた。

(単位：台)

撤去台数		引取台数		処分台数	
自転車	バイク	自転車	バイク	自転車	バイク
154	1	20	0	156	4

※ 「撤去」台数と「引取+処分」台数は、撤去・引取・処分の実施時期に年度間のずれがあるため、必ずしも一致しない。

(4) 引取者のない自転車等の処分

引取者のない処分対象自転車等については、自転車等119台を売却した。また、その他の自転車等は破砕処分した。

(5) 駅前放置自転車整理委託

駅前の放置防止と自転車等駐車場内の整理を目的として、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場 所	金 額
駅前放置自転車整理委託	小作駅東口第1・第2・第3、日向和田駅前自転車等駐車場	4,733千円

(6) 有料自転車等駐車場

(単位：台、千円)

自転車等 駐車場名称	所在地	設置 年月日	建物構造	収容台数		指定管理者	管理運営 委託料
				自転車	原付等		
東青梅駅北口	東青梅 2-14-9	H25. 4. 1	鉄骨造 地上2階建て	372	73	友輪(株)	11,640
東青梅駅南口	東青梅 1-6-8	R2. 7. 1	平面式 シェルター	252	54	友輪(株)	4,881
青 梅 駅	本町 163-1	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	1,039	186	友輪(株)	43,692
河 辺 駅 北 口	河辺町 5-29-39	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	2,430	163		
河 辺 駅 南 口	河辺町 5-29-40	H27. 4. 1	平面式 シェルター	704	195		

(7) 電子マネー決済システム

一時利用総件数	電子マネー利用件数	利 用 率
83,104件	47,636件	57.3%

(8) 市で管理する自転車等駐車場（無料）

(単位：㎡、台)

自転車等駐車場名称	所在地	設置年月日	面 積	収容台数
御 岳 駅 前	御岳本町310-1	S64. 1. 4	103.00	50
二 俣 尾 駅 前	二俣尾4-973-3	S61. 4. 1	77.57	65
日 向 和 田 駅 前	日向和田3-839	H15. 9. 24	225.00	195
宮 ノ 平 駅 前	日向和田2-169-1	H 7. 3. 28	71.15	61
小 作 駅 東 口 第 1	新町3-18-8	H 1. 4. 1	667.49	610
小 作 駅 東 口 第 2	新町3-9-6	H23. 11. 18	742.42	620
小 作 駅 東 口 第 3	新町3-10-17	H12. 4. 1	817.00	700

(歳出 2 総 務 費)

移住・定住促進経費

「あそぼうよ！青梅」の基本姿勢を踏まえ、令和4年3月に策定した青梅市移住・定住促進プランにもとづき、「ひと」を招き・集うことで、まちの活性化を図るべく、各種事業を実施した。

1 移住・定住プロモーションの推進

市の暮らしの魅力を知ってもらうための取組を一元的かつ戦略的に推進し、本市のメディア露出獲得を強化することで、首都圏を中心とした地域に住む移住希望者に対し、移住先としての認知獲得およびブランドイメージの定着を図った。

(1) 移住・定住ポータル「My Home, My Ome」立ち上げ

住まいなどに関する暮らしに必要な情報のほか、先輩移住者の体験談や、市の魅力的な取組を紹介することで、青梅市へ移住を希望する方に青梅市を知っていただくことを目的とした情報ポータルサイトを立ち上げ、10月3日から運用を開始した。

(2) 移住・定住PR動画「My Home, My Ome」制作

市へ移住し暮らす先輩移住者5組に御協力・出演いただき、インタビュー形式で作成した動画を、市オリジナル楽曲とともにユーチューブやインスタグラムで公開・情報発信した。

(3) 移住検討者向けガイドブックの作成

市での暮らしに役立つ情報やライフスタイル一例の紹介、移住者の体験談等を掲載した移住検討者向けガイドブックを作成し、市が行う移住相談会やイベントなどで配布した。

(4) インスタグラムアカウント「my_home_my_ome」の開設・運用

SNS上に写真や動画を投稿・拡散させ、市での暮らしの魅力を視覚に訴える形で若者・子育て世代に発信し、移住候補地としてのブランドイメージの定着を図るとともに、若者に対する市の認知度の底上げを図った。

(5) SNS講座の実施

プランに位置づけられた「みんなシリーズ」の取組施策の一環として、市民や事業者がSNSにおいて市の魅力などの情報発信を効果的に行えるよう、専門の知識を有した講師による2種類のSNS講座を2回実施した。

(6) 「#おうめ推し」デジタルアートコンテストの実施

SNSによる発信意欲向上を図り、市民や移住希望者の視点からの市の魅力を市内外に発信するため、市民や事業者、移住希望者が作成した写真や動画などのデジタルコンテンツのコンテストを行った。595件の応募があり、著名アーティストによる審査の結果上位に入賞した方12名に対し、景品として市特産品を贈呈した。

(7) メディアへのプロモーション活動

「青梅での暮らし」や「青梅市の魅力」について、ペルソナにとって親和性の高い媒体に積極的に売り込み、メディアへの露出を獲得するほか、映像の視聴やバナーの閲覧などを促す広告媒体を用い、市の魅力を市の内外にPRし、認知度の向上を図った。

(8) 専門雑誌への特集記事掲載

令和4年10月からの移住・定住ポータル立ち上げに合わせて、移住検討者が購読層となっている専門雑誌に青梅市の特集記事を掲載し移住・定住プロモーションを行い、移住関心層に向けての移住先候補としてのイメージ定着を戦略的に図った。

2 移住相談

市役所窓口における相談受付を行うとともに、市役所閉庁日においても東京多摩・島しょ移住定住相談窓口と連携するほか市主催のイベントなどに出向き、出張相談窓口を設置した。

また、東京23区内で行われる移住フェアへブース出展するほか、東京都との共催事業として、移住セミナーを開催し、市に興味を持った移住希望者の暮らしに関する疑問や質問に対応した。

3 移住・定住促進コンシェルジュ

プランに位置づけられた「みんなシリーズ」の取組施策の一環として、先輩移住者や先輩市民の方が相談員となり、移住希望者が抱く青梅の暮らしに関する疑問や悩み事等について、市民目線で応じられる体制を構築するため、移住・定住促進コンシェルジュを募集し、10人の登録があった。

4 市民みんなでおもてなし事業補助金

プランに位置づけられた「みんなシリーズ」の取組施策の一環として、移住希望者へ市の魅力を体験する場を提供する事業を実施する個人や団体等に対し補助を行い、市民や事業者が移住希望者と交流する機会を創出した。

(単位：千円)

開催日	事業名	補助金額
2.5	おいでよ！青梅の自然暮らし体験	168
3.21	Cinema×Action in Ome～映画と里山料理の休日～	196
	計	364

(歳出 2 総務費)

5 結婚新生活スタートアップ応援事業費補助金

令和4年度中に結婚をした若年夫婦に対し、住宅取得費用、住宅賃貸費用、引越費用およびリフォーム費用の一部を補助することで、結婚に伴う新生活のスタートアップを応援するとともに市への移住・定住促進を図った。

(単位：千円)

区 分	補助率 (上限額)	件 数	補 助 金 額
夫婦ともに市内在住者	10/10 (10万円)	5	427
夫婦のいずれかが移住者	10/10 (20万円)	9	1,692
夫婦ともに移住者	10/10 (30万円)	7	1,745
合 計		21	3,864

会計管理経費

一般会計および特別会計にかかる会計事務を所管した。

資金の運用については、別表資金運用状況のとおりである（特別会計については、各特別会計の項参照）。

1 青梅市公金取扱金融機関

(1) 指定金融機関

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪府中央区備後町2丁目2番1号
出納取扱店 東青梅支店 東京都青梅市東青梅2丁目17番地の4

(2) 収納代理金融機関

株式会社 みずほ銀行以下15金融機関

2 令和4年度 一般会計歳入歳出および資金運用状況表

月 区分		4	5	6	7	8	9	10
		前月末残高(A)	—	3,288,907,821	4,016,028,730	6,744,415,498	5,162,658,555	5,582,766,128
収 入	歳入	1,982,333,626	3,337,397,411	11,503,769,093	1,991,419,504	3,680,282,313	5,413,979,782	3,749,163,114
	運用金	4,000,000,000		△4,000,000,000				
	一時借入金							
	計(B)	5,982,333,626	3,337,397,411	7,503,769,093	1,991,419,504	3,680,282,313	5,413,979,782	3,749,163,114
支 出	歳出	2,691,507,805	2,610,226,502	4,775,432,325	3,573,186,447	3,260,174,740	5,460,180,592	6,158,553,370
	運用金	1,918,000	50,000	△50,000	△10,000		210,000	△50,000
	計(C)	2,693,425,805	2,610,276,502	4,775,382,325	3,573,176,447	3,260,174,740	5,460,390,592	6,158,503,370
月末残高 (A) + (B) - (C)		3,288,907,821	4,016,028,730	6,744,415,498	5,162,658,555	5,582,766,128	5,536,355,318	3,127,015,062

(単位：円)

11	12	1	2	3	出納整理期間		計
					4	5	
3,127,015,062	5,193,466,943	3,387,079,694	5,005,290,088	3,281,280,415	5,510,222,515	3,345,376,235	
5,646,702,273	3,565,412,536	4,309,482,028	1,886,210,901	13,462,400,000	1,006,911,864	1,321,569,894	62,857,034,339
		2,092,000,000	850,000,000	△2,942,000,000			0
							0
							(7)
5,646,702,273	3,565,412,536	6,401,482,028	2,736,210,901	10,520,400,000	1,006,911,864	1,321,569,894	62,857,034,339
3,580,300,392	5,371,799,785	4,783,347,634	4,460,220,574	8,091,457,900	3,173,700,144	969,853,242	58,959,941,452
△50,000		△76,000		200,000,000	△1,942,000	△200,000,000	0
							(イ)
3,580,250,392	5,371,799,785	4,783,271,634	4,460,220,574	8,291,457,900	3,171,758,144	769,853,242	58,959,941,452
						(ウ)	
5,193,466,943	3,387,079,694	5,005,290,088	3,281,280,415	5,510,222,515	3,345,376,235	3,897,092,887	

翌年度繰越額 (ア) - (イ) = 3,897,092,887 (ウ)

(翌年度へ繰り越すべき財源 126,883,410)

(歳出 2 総務費)

○ D X 推 進 経 費 (1 5 , 2 6 0 , 4 1 4 円) [D X 推 進 担 当]

D X 推 進 経 費

1 青 梅 市 D X 推 進 本 部

月 日	内 容
6.16	1 青 梅 市 D X 推 進 方 針 (仮) の 策 定 に つ い て
8.30	1 システム更新計画およびBPRの実施について 2 AI文字起こしのトライアル実施について 3 行政手続きのオンライン化について 4 マイナンバーカードの多目的利用にむけて

2 スマートローカル青梅 (青梅市DX推進方針) の策定

青梅市におけるDX推進の基本的な方針として「スマートローカル青梅 (青梅市DX推進方針)」を策定した。

3 ぴったりサービスを活用した行政手続きオンライン化の拡充

引越しワンストップサービスなどの行政手続きのオンライン化に対応するため、申請管理システムを導入した。

4 議事録作成支援サービスの導入

議事録作成支援サービスの導入し、会議等の議事録作成にかかる業務効率化を図った。

徴 税 費

542,857,254円

- 市民税等賦課管理費 (154,515,581円) [市民税課]
- 資産税賦課管理費 (181,871,921円) [資産税課]
- 収 納 管 理 費 (206,469,752円) [収納課]

市税還付等経費

市税還付金および還付加算金

(単位：千円、件)

区 分	過 年 度 還 付 金						現年度還付金		計	
	本 税		還付加算金		延 滞 金		還付加算金			
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
市 民 税 都 民 税	25,675	586	36	(18)	0	(0)	2	1	25,713	587 (18)
法人市民税	9,553	176	32	(11)	13	(1)	17	8	9,615	184 (12)
固定資産税 都市計画税	2,511	46	101	(6)	1	(1)	0	0	2,613	46 (7)
軽自動車税	25	6	0	(0)	0	(0)	0	0	25	6 (0)
配当割額等 控除不足に よるもの	7,510	339	0	(0)	0	(0)	0	0	7,510	339 (0)
計	45,274	1,153	169	(35)	14	(2)	19	9	45,476	1,162 (37)

※ () は本税件数の内数である。

戸籍住民基本台帳費

372,722,893円

○ 基本台帳費 (372,722,893円)

[市民課]

1 戸籍住民基本台帳経費

戸籍は、日本国民についてその親族的な身分関係を登録し、これを公証する公簿であり、住民基本台帳は、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する行政事務処理の基礎として印鑑登録等とともに重要な役割を担うものである。

(1) 戸籍住民記録受付状況

ア 諸証明・申請書件数

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
戸 籍 関 係	31,184	680	328	269	201	97
全部事項証明 (謄 本)	28,921	620	300	243	175	71
個人事項証明 (抄 本)	1,853	59	28	26	26	26
記載事項証明	63	0	0	0	0	0
受 理 証 明	307	1	0	0	0	0
年 齢 証 明	40	0	0	0	0	0
住 民 記 録	49,362	1,117	354	321	269	225
写 し 全 部	37,396	1,003	319	295	252	197
写 し 一 部	5,213	48	17	4	7	6
記載事項証明	1,262	53	12	14	9	10
戸籍の附票	5,399	13	6	8	1	12
閲 覧	59					
広域交付 住 民 票	33					
印 鑑 関 係	26,554	1,317	436	356	334	180
登 録	3,803	65	19	15	14	
再 登 録	1,193	39	10	11	9	
引 替 交 付	1	0	0	0	0	
カ ー ド 交 換	0	0	0	0	0	
登 録 廃 止	4,195	40	11	11	9	
印鑑登録証明	17,362	1,173	396	319	302	180

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
74	180	78	298	77	341	2,502	36,309
61	157	67	224	64	281	1,728	32,912
13	23	11	74	13	57	774	2,983
0	0	0	0	0	0		63
0	0	0	0	0	3		311
0	0	0	0	0	0		40
288	568	219	1,635	410	947	15,699	71,414
264	534	208	1,534	383	905	15,428	64,085
9	11	4	25	10	13		
12	15	6	66	13	22		1,494
3	8	1	10	4	7	271	5,743
							59
							33
333	541	180	984	286	870	11,729	44,100
							3,916
							1,262
							1
							0
							4,266
333	541	180	984	286	870	11,729	34,655

(歳出 2 総 務 費)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
諸 証 明	2,237	16	8	6	4	1
身 分 証 明	1,000	15	8	6	4	1
不在住(籍)証明	89	1	0	0	0	0
自 動 車 臨 時 運 行 許 可	1,148					
埋火葬許可写し	0	0	0	0	0	
総 計	109,337	3,130	1,126	952	808	503

イ 登録地区別の異動届出件数

(単位：件)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	計
出 生	453	37	14	3	6	513
死 亡	1,486	184	67	147	44	1,928
転 入	3,639	242	61	112	31	4,085
転 出	3,357	215	85	56	20	3,733
転 居	1,619	126	29	38	12	1,824
世帯変更等	982	92	48	29	26	1,177
転入通知	3,118	179	77	51	18	3,443
職権修正等	1,479	87	17	33	3	1,619
計	16,133	1,162	398	469	160	18,322

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
3	7	4	30	10	20		2,346
3	7	4	30	10	20		1,108
0	0	0	0	0	0		90
							1,148
							0
698	1,296	481	2,947	783	2,178	29,930	154,169

(2) 戸籍事務

ア 戸籍事件表（取扱件数）

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
出生	758	508	340	168	250								
国籍留保	12				12								
認知	21	14	13	1	7								
養子縁組	82	53	48	5	29	1	1	1					
養子離縁	32	17	16	1	15								
法73条の2 69条の2	1	1	1										
婚姻	1,057	365	296	69	692								
離婚	262	159	134	25	103								
法77条の2 75条の2	122	81	73	8	41								
親権・ 未成年者の 後見・ 後見監督	届出	11	9	9	2								
	嘱託 甲類審判の 確定												
	託 審判前の 保全処分												
死亡	2,244	2,059	1,146	913	185								
失踪	1	1		1									
復氏	5	4	4		1								
姻族関係終了	7	6	5	1	1								
相続人廃除													
入籍	179	140	132	8	39								
分籍	26	20	20		6								

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合計				
総数	届出			総数	届出			総数	届出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
				1	1	1		759	509	341	168	250
								12				12
								21	14	13	1	7
								83	54	49	5	29
								32	17	16	1	15
								1	1	1		
								1,057	365	296	69	692
								262	159	134	25	103
								122	81	73	8	41
								11	9	9		2
								2,244	2,059	1,146	913	185
								1	1		1	
								5	4	4		1
								7	6	5	1	1
								179	140	132	8	39
								26	20	20		6

(歳出 2 総務費)

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所			沢 井 出 張 所		
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出		総数	届 出	
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人		非 本 籍 人	計
国 籍 取 得	1				1						
帰 化											
国 籍 喪 失	4				4						
国 籍 選 択	8	5	5		3						
外 国 国 籍 喪 失	1				1						
氏 の 変 更	法107条 1項	18	16	13	3	2					
	2項	4	1	1		3					
	3項										
	4項										
	計	22	17	14	3	5					
名 の 変 更	4	3	2	1	1						
転 籍	590	364	362	2	226	4	4	4			
就 籍	1	1	1								
訂 正 ・ 更 正	市 長 職 権	47	45	45		2					
	法24条2項										
	法113条等										
	法116条	3	3	3							
	続柄の記載 更正(嘱託)	1	1	1							
	続柄の記載 更正(申出)	1	1	1							
	計	52	50	50		2					
追 完	1	1	1								
そ の 他	20	16	4	12	4						
不 受 理 申 出	37	30	23	7	7						
計	5,561	3,924	2,699	1,225	1,637	5	5	5			

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合計				
総数	届出			総数	届出			総数	届出			他市町村から送付
	計	本籍人	非本籍人		計	本籍人	非本籍人		計	本籍人	非本籍人	
								1				1
								4				4
								8	5	5		3
								1				1
								18	16	13	3	2
								4	1	1		3
								22	17	14	3	5
								4	3	2	1	1
								594	368	366	2	226
								1	1	1		
								47	45	45		2
								3	3	3		
								1	1	1		
								1	1	1		
								52	50	50		2
								1	1	1		
								20	16	4	12	4
								37	30	23	7	7
				1	1	1		5,567	3,930	2,705	1,225	1,637

(歳出 2 総務費)

イ 新戸籍編製等の調査

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	法違反通知	戸籍の再製完 補	そ の 他	計
件数	755	855	20	0	3	1,633

ウ 本籍および本籍人口

本 籍 数	本 籍 人 口
49,518 戸	119,832 人

エ 人口動態統計調査

(単位：件)

区 分	出 生	婚 姻	離 婚	死 亡	死 産
男	279	—	—	1,089	2
女	265	—	—	1,022	2
性 別 不 詳	—	—	—	0	6
計	544	373	166	2,111	10

(3) 住民基本台帳事務

ア 世帯と人口

月 別	本 庁		梅 郷		沢 井	
	世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
4 月	55,490	112,777	4,709	10,014	1,558	3,183
5 月	55,577	112,742	4,723	10,035	1,559	3,175
6 月	55,619	112,708	4,732	10,032	1,558	3,171
7 月	55,722	112,730	4,749	10,046	1,560	3,166
8 月	55,712	112,637	4,755	10,048	1,560	3,158
9 月	55,712	112,594	4,744	10,021	1,554	3,144
10 月	55,740	112,567	4,745	10,021	1,554	3,148
11 月	55,793	112,582	4,739	10,000	1,549	3,136
12 月	55,765	112,514	4,738	9,990	1,551	3,135
1 月	55,746	112,444	4,734	9,983	1,553	3,129
2 月	55,767	112,352	4,729	9,960	1,554	3,128
3 月	55,784	112,313	4,726	9,952	1,549	3,119
3 月 末 日	55,915	112,213	4,732	9,936	1,544	3,100
年間の増減	425	△564	23	△78	△14	△83

(各月 1 日現在、単位：世帯、人)

小 會 木		成 木		計	
世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
1,803	3,246	826	1,542	64,386	130,762
1,807	3,243	823	1,534	64,489	130,729
1,806	3,237	827	1,536	64,542	130,684
1,805	3,236	826	1,534	64,662	130,712
1,799	3,230	831	1,540	64,657	130,613
1,791	3,217	831	1,540	64,632	130,516
1,797	3,218	831	1,538	64,667	130,492
1,793	3,213	830	1,534	64,704	130,465
1,795	3,212	829	1,529	64,678	130,380
1,781	3,191	826	1,527	64,640	130,274
1,767	3,169	823	1,515	64,640	130,124
1,769	3,164	821	1,512	64,649	130,060
1,773	3,155	825	1,514	64,789	129,918
△30	△91	△1	△28	403	△844

(歳出 2 総務費)

イ 移動人口調査（4月1日～3月31日）

月 別		本 庁				梅 郷				沢 井			
		転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡
4月	件数	360	329	34	104	32	23	5	9	3	8	0	2
	人員	422	387	34	104	48	25	6	9	3	8	0	2
5月	件数	315	258	27	128	20	15	1	12	10	8	2	9
	人員	369	303	27	128	23	16	1	12	13	8	2	9
6月	件数	330	232	36	118	23	20	6	11	4	7	1	3
	人員	398	280	36	118	28	24	6	11	4	7	1	3
7月	件数	251	266	38	122	19	10	1	12	6	7	1	5
	人員	312	315	38	122	24	13	1	12	7	11	1	5
8月	件数	263	248	48	141	14	18	6	23	5	6	1	12
	人員	347	295	48	141	17	26	6	23	5	6	1	12
9月	件数	264	251	38	115	23	17	1	13	5	8	1	3
	人員	338	290	39	115	35	18	1	13	6	8	1	3
10月	件数	328	267	41	113	14	25	3	12	5	7	3	7
	人員	393	310	42	113	20	27	3	12	5	11	3	7
11月	件数	229	236	46	122	20	18	1	15	5	2	1	5
	人員	291	285	47	122	32	19	1	15	6	3	1	5
12月	件数	254	264	34	106	15	12	1	16	7	7	2	6
	人員	311	307	34	106	22	13	1	16	8	7	2	6
1月	件数	276	239	34	166	18	15	4	31	6	5	1	7
	人員	323	276	34	166	21	21	4	31	7	5	1	7
2月	件数	273	247	38	124	17	15	5	15	2	6	0	3
	人員	333	285	38	124	17	19	5	15	2	7	0	3
3月	件数	496	520	39	127	27	27	3	15	3	14	1	5
	人員	630	644	39	127	37	34	3	15	3	18	1	5
計	件数	3,639	3,357	453	1,486	242	215	37	184	61	85	14	67
	人員	4,467	3,977	456	1,486	324	255	38	184	69	99	14	67

(単位：件、人)

小 會 木				成 木				計			
転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡
11	4	0	9	5	4	0	6	411	368	39	130
12	4	0	9	5	4	0	6	490	428	40	130
12	4	0	14	6	4	0	1	363	289	30	164
13	4	0	14	6	4	0	1	424	335	30	164
11	2	1	7	1	1	1	4	369	262	45	143
11	2	1	7	1	1	1	4	442	314	45	143
5	4	0	9	7	0	0	0	288	287	40	148
5	4	0	9	7	0	0	0	355	343	40	148
6	9	0	13	3	0	1	3	291	281	56	192
6	9	0	13	3	0	1	3	378	336	56	192
14	4	0	6	1	1	0	3	307	281	40	140
15	6	0	6	2	1	0	3	396	323	41	140
7	3	0	11	1	2	1	4	355	304	48	147
7	3	0	11	1	2	1	4	426	353	49	147
7	3	1	10	0	0	1	7	261	259	50	159
7	3	1	10	0	0	1	7	336	310	51	159
10	8	0	20	0	3	1	2	286	294	38	150
11	11	0	20	0	3	1	2	352	341	38	150
4	3	1	25	1	2	1	9	305	264	41	238
4	3	1	25	1	2	1	9	356	307	41	238
12	2	0	14	1	1	0	1	305	271	43	157
12	2	0	14	1	2	0	1	365	315	43	157
13	10	0	9	5	2	0	4	544	573	43	160
13	12	0	9	8	2	0	4	691	710	43	160
112	56	3	147	31	20	6	44	4,085	3,733	513	1,928
116	63	3	147	35	21	6	44	5,011	4,415	517	1,928

(歳出 2 総 務 費)

ウ 年齢別および男女別人口

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
歳				歳			
0～4	3,276	1,666	1,610	28	1,232	682	550
0	542	284	258	29	1,141	613	528
1	627	311	316	30～34	5,686	3,083	2,603
2	687	351	336	30	1,108	605	503
3	734	367	367	31	1,037	577	460
4	686	353	333	32	1,156	625	531
5～9	4,401	2,257	2,144	33	1,154	618	536
5	816	419	397	34	1,231	658	573
6	876	446	430	35～39	6,623	3,516	3,107
7	868	450	418	35	1,257	678	579
8	921	456	465	36	1,279	706	573
9	920	486	434	37	1,251	666	585
10～14	5,140	2,641	2,499	38	1,366	723	643
10	961	501	460	39	1,470	743	727
11	961	509	452	40～44	7,599	3,981	3,618
12	997	503	494	40	1,369	709	660
13	1,121	586	535	41	1,461	771	690
14	1,100	542	558	42	1,581	851	730
15～19	5,710	2,907	2,803	43	1,575	814	761
15	1,117	561	556	44	1,613	836	777
16	1,129	569	560	45～49	9,679	5,066	4,613
17	1,062	544	518	45	1,679	873	806
18	1,211	612	599	46	1,769	926	843
19	1,191	621	570	47	1,888	1,009	879
20～24	6,313	3,374	2,939	48	2,154	1,105	1,049
20	1,262	664	598	49	2,189	1,153	1,036
21	1,286	686	600	50～54	10,699	5,700	4,999
22	1,331	711	620	50	2,310	1,257	1,053
23	1,198	662	536	51	2,156	1,139	1,017
24	1,236	651	585	52	2,138	1,131	1,007
25～29	5,834	3,164	2,670	53	2,030	1,086	944
25	1,173	620	553	54	2,065	1,087	978
26	1,194	656	538	55～59	9,592	4,979	4,613
27	1,094	593	501	55	2,258	1,155	1,103

(令和5年1月1日現在、単位：人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
56	1,490	797	693	81	1,515	685	830
57	2,043	1,039	1,004	82	1,299	600	699
58	1,956	1,014	942	83	1,131	492	639
59	1,845	974	871	84	974	403	571
60~64	8,470	4,414	4,056	85~89	4,036	1,561	2,475
60	1,742	902	840	85	1,030	425	605
61	1,701	865	836	86	885	358	527
62	1,748	948	800	87	851	327	524
63	1,644	845	799	88	669	261	408
64	1,635	854	781	89	601	190	411
65~69	8,506	4,264	4,242	90~94	1,814	491	1,323
65	1,624	813	811	90	529	179	350
66	1,648	836	812	91	431	118	313
67	1,728	858	870	92	352	84	268
68	1,759	868	891	93	265	57	208
69	1,747	889	858	94	237	53	184
70~74	10,968	5,331	5,637	95~99	554	109	445
70	2,085	1,049	1,036	95	197	41	156
71	2,116	1,056	1,060	96	158	30	128
72	2,119	1,034	1,085	97	101	25	76
73	2,380	1,118	1,262	98	64	9	55
74	2,268	1,074	1,194	99	34	4	30
75~79	8,697	3,957	4,740	100~	83	9	74
75	2,317	1,066	1,251	100	30	4	26
76	1,490	689	801	101	29	5	24
77	1,363	634	729	102	8	0	8
78	1,749	778	971	103	7	0	7
79	1,778	790	988	104以上	9	0	9
80~84	6,594	2,950	3,644	不詳者	0	0	0
80	1,675	770	905	総 計	130,274	65,420	64,854

(歳出 2 総 務 費)

エ 町丁別世帯数および男女別人口

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
総 数	64,640	130,274	65,420	64,854	長 淵 5	522	1,028	502	526
東青梅 1	497	905	418	487	長 淵 6	226	462	218	244
東青梅 2	821	1,495	744	751	長 淵 7	488	896	485	411
東青梅 3	1,143	2,153	1,062	1,091	長 淵 8	280	567	293	274
東青梅 4	801	1,317	644	673	長 淵 9	4	8	4	4
東青梅 5	1,057	1,954	961	993	友田町 1	308	606	313	293
東青梅 6	412	820	433	387	友田町 2	336	593	303	290
計	4,731	8,644	4,262	4,382	友田町 3	346	742	379	363
勝 沼 1	261	551	254	297	友田町 4	316	713	367	346
勝 沼 2	370	725	347	378	友田町 5	316	688	346	342
勝 沼 3	292	626	325	301	河辺町 1	817	1,653	811	842
西分町 1	143	274	142	132	河辺町 2	315	641	338	303
西分町 2	96	166	89	77	河辺町 3	244	511	257	254
西分町 3	132	312	148	164	河辺町 4	788	1,386	696	690
住 江 町	283	510	251	259	河辺町 5	774	1,431	706	725
本 町	432	822	410	412	河辺町 6	1,254	2,447	1,222	1,225
仲 町	199	371	188	183	河辺町 7	1,161	2,162	1,052	1,110
上 町	129	225	106	119	河辺町 8	829	1,571	842	729
森 下 町	180	406	205	201	河辺町 9	967	1,699	799	900
裏 宿 町	411	814	382	432	河辺町 10	980	1,561	794	767
天ヶ瀬町	516	1,044	525	519	千ヶ瀬町 1	665	1,346	671	675
滝ノ上町	309	558	280	278	千ヶ瀬町 2	564	1,147	581	566
大 柳 町	517	1,006	504	502	千ヶ瀬町 3	423	914	503	411
日向和田 1	189	371	181	190	千ヶ瀬町 4	505	891	473	418
日向和田 2	249	502	240	262	千ヶ瀬町 5	533	1,058	540	518
日向和田 3	327	729	370	359	千ヶ瀬町 6	376	762	363	399
計	5,035	10,012	4,947	5,065	計	17,798	34,679	17,421	17,258
駒木町 1	238	515	256	259	根ヶ布 1	387	760	380	380
駒木町 2	355	705	353	352	根ヶ布 2	858	1,447	639	808
駒木町 3	212	496	240	256	吹 上	595	1,275	629	646
長 淵 1	700	1,310	664	646	大 門 1	882	1,907	980	927
長 淵 2	745	1,615	810	805	大 門 2	351	818	404	414
長 淵 3	403	907	457	450	大 門 3	744	1,730	854	876
長 淵 4	808	1,648	783	865	塩 船	456	925	429	496

(令和5年1月1日現在、単位：人)

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
谷 野	501	1,090	547	543	野上町 4	792	1,499	768	731
木野下 1	273	623	308	315	計	28,182	59,109	29,972	29,137
木野下 2	274	670	333	337	小 計	55,746	112,444	56,602	55,842
今 寺 1	628	1,627	830	797	畑 中 1	364	752	390	362
今 寺 2	168	459	231	228	畑 中 2	405	833	412	421
今 寺 3	396	961	514	447	畑 中 3	460	965	490	475
今 寺 4	628	1,463	745	718	和田町 1	204	428	219	209
今 寺 5	554	1,324	665	659	和田町 2	282	577	275	302
新 町 1	1,235	2,687	1,364	1,323	梅 郷 1	186	442	221	221
新 町 2	845	1,758	923	835	梅 郷 2	210	477	222	255
新 町 3	1,555	3,077	1,606	1,471	梅 郷 3	194	413	204	209
新 町 4	727	1,528	765	763	梅 郷 4	229	489	254	235
新 町 5	1,334	3,034	1,591	1,443	梅 郷 5	548	1,288	623	665
新 町 6	99	228	117	111	梅 郷 6	570	1,187	622	565
新 町 7	1,293	2,972	1,550	1,422	柚木町 1	359	778	389	389
新 町 8	682	1,424	778	646	柚木町 2	508	897	386	511
新 町 9	1,320	2,463	1,371	1,092	柚木町 3	215	457	243	214
末広町 1	116	195	90	105	小 計	4,734	9,983	4,950	5,033
末広町 2	512	1,050	536	514	二俣尾 1	92	184	93	91
藤 橋 1	189	380	181	199	二俣尾 2	338	718	356	362
藤 橋 2	1,071	2,454	1,244	1,210	二俣尾 3	294	632	311	321
藤 橋 3	375	782	383	399	二俣尾 4	124	232	111	121
今 井 1	1,414	2,904	1,440	1,464	二俣尾 5	88	195	101	94
今 井 2	1,072	2,166	1,059	1,107	沢 井 1	85	140	68	72
今 井 3	864	1,812	910	902	沢 井 2	110	224	116	108
今 井 4	0	0	0	0	沢 井 3	123	217	112	105
今 井 5	161	184	47	137	御岳本町	152	285	133	152
師岡町 1	351	774	398	376	御 岳 1	46	72	35	37
師岡町 2	795	1,711	858	853	御 岳 2	62	110	56	54
師岡町 3	599	1,119	587	532	御 岳 山	39	120	57	63
師岡町 4	476	813	408	405	小 計	1,553	3,129	1,549	1,580
野上町 1	372	820	421	399	富 岡 1	299	463	220	243
野上町 2	695	1,397	689	708	富 岡 2	84	166	87	79
野上町 3	1,543	2,799	1,400	1,399	富 岡 3	171	265	139	126

(歳出 2 総 務 費)

(令和5年1月1日現在、単位：人)

地域 (町丁名)	世帯数	人 口			地域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総数	男	女			総数	男	女
小曾木 1	103	197	95	102	成木 1	202	355	149	206
小曾木 2	44	99	47	52	成木 2	212	365	206	159
小曾木 3	169	352	177	175	成木 3	103	213	111	102
小曾木 4	207	349	148	201	成木 4	49	87	41	46
小曾木 5	75	155	72	83	成木 5	70	130	59	71
黒沢 1	171	299	152	147	成木 6	36	73	38	35
黒沢 2	245	502	258	244	成木 7	66	133	67	66
黒沢 3	213	344	156	188	成木 8	88	171	97	74
小 計	1,781	3,191	1,551	1,640	小 計	826	1,527	768	759

(4) 主要外国人国籍別人口

(令和5年1月1日現在、単位：人)

区 分	中 国	フィリピン	ベトナム	韓 国 または 朝 鮮	ペルー	米 国	タ イ	そ の 他	計
人 口	329	458	400	209	170	63	60	514	2,203
世 帯	124	148	305	106	65	19	17	272	1,056

(5) 戸籍証明書広域交付事務

(単位：件)

受 託 分			計	委 託 分			計
福生市	羽村市	瑞穂町		福生市	羽村市	瑞穂町	
102	183	48	333	97	224	78	399

受託分：他市町の証明書を交付した分

委託分：他市町へ証明書を送付した分

(6) 前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

事 業 名	内 容	3年度支払額	4年度支払額	受注者
住民記録システムプログラム開発委託	マイナンバーカード所有者の転出・転入手続ワンストップ化に伴うシステム改修	0	6,600	(株)TKC

2 個人番号カード交付事務経費

マイナンバーカード交付等事務

(令和5年3月31日現在、単位：件、%)

申 請			交 付		
年間件数	通算件数	申請率	年間件数	通算件数	交付率
38,545	109,436	83.5	28,801	90,613	69.1

※ 申請率、交付率は国の基準にもとづき令和4年1月1日現在の人口をもとに算出

選 挙 費

120,963,873円

○ 選 挙 費 (120,963,873円) [選挙管理委員会事務局]

本年度は、任期満了に伴う参議院議員選挙を7月10日に執行した。選挙の執行に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し、選挙人、投・開票管理者、同立会人、同事務従事者の安全・安心を最優先に取り組んだ。

なお、投票率については、東京都選出が52.72パーセントで、前回は3.08ポイント、比例代表選出が52.71パーセントで、前回は3.08ポイントそれぞれ上回った。

選挙時啓発については、ホームページ等により、選挙に対する意識の高揚を図った。

1 選挙管理委員会経費

(1) 選挙管理委員会委員および補充員

ア 選挙管理委員会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 川 鍋 信 夫		久 保 豊 治	
○ 根 本 太 夫		山 下 秀 明	

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

イ 補充員

順位	氏 名	備 考	順位	氏 名	備 考
1	桑 原 顯 正		3	小 田 明 文	
2	遠 藤 尚 利		4	村 上 裕 美	

任期：令和元年10月3日～令和5年10月2日

(2) 選挙管理委員会開催数 17回

(3) 各種会議

全国市区選挙管理委員会連合会、東京都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会をはじめ各種会議は、一部について新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止またはオンラインとなった。

(歳出 2 総 務 費)

(4) 選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	5 . 3 . 1 登 録 者 (A)			4 . 3 . 1 登 録 者 (B)			増△減(A) - (B)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区	1,636	1,738	3,374	1,653	1,736	3,389	△ 17	2	△ 15
第2投票区	1,171	1,179	2,350	1,174	1,212	2,386	△ 3	△ 33	△ 36
第3投票区	3,382	3,532	6,914	3,407	3,547	6,954	△ 25	△ 15	△ 40
第4投票区	4,628	4,608	9,236	4,525	4,496	9,021	103	112	215
第5投票区	2,404	2,171	4,575	2,438	2,193	4,631	△ 34	△ 22	△ 56
第6投票区	2,159	2,325	4,484	2,173	2,354	4,527	△ 14	△ 29	△ 43
第7投票区	2,769	2,616	5,385	2,784	2,634	5,418	△ 15	△ 18	△ 33
第8投票区	3,524	3,504	7,028	3,570	3,520	7,090	△ 46	△ 16	△ 62
第9投票区	1,457	1,409	2,866	1,440	1,402	2,842	17	7	24
第10投票区	3,632	3,708	7,340	3,650	3,738	7,388	△ 18	△ 30	△ 48
第11投票区	739	767	1,506	750	769	1,519	△ 11	△ 2	△ 13
第12投票区	694	742	1,436	707	758	1,465	△ 13	△ 16	△ 29
第13投票区	1,135	1,114	2,249	1,155	1,114	2,269	△ 20	0	△ 20
第14投票区	2,256	2,269	4,525	2,269	2,251	4,520	△ 13	18	5
第15投票区	902	999	1,901	904	1,020	1,924	△ 2	△ 21	△ 23
第16投票区	773	807	1,580	789	810	1,599	△ 16	△ 3	△ 19
第17投票区	94	87	181	97	90	187	△ 3	△ 3	△ 6
第18投票区	274	249	523	271	258	529	3	△ 9	△ 6
第19投票区	215	224	439	225	242	467	△ 10	△ 18	△ 28
第20投票区	47	53	100	47	54	101	0	△ 1	△ 1
第21投票区	419	424	843	435	435	870	△ 16	△ 11	△ 27
第22投票区	489	549	1,038	499	569	1,068	△ 10	△ 20	△ 30
第23投票区	515	534	1,049	530	549	1,079	△ 15	△ 15	△ 30
第24投票区	393	394	787	405	407	812	△ 12	△ 13	△ 25
第25投票区	243	233	476	254	242	496	△ 11	△ 9	△ 20
第26投票区	61	59	120	63	61	124	△ 2	△ 2	△ 4
第27投票区	1,819	1,964	3,783	1,806	1,982	3,788	13	△ 18	△ 5
第28投票区	3,627	3,090	6,717	3,594	3,109	6,703	33	△ 19	14
第29投票区	2,463	2,477	4,940	2,519	2,489	5,008	△ 56	△ 12	△ 68
第30投票区	2,250	2,128	4,378	2,198	2,101	4,299	52	27	79
第31投票区	2,780	2,709	5,489	2,754	2,739	5,493	26	△ 30	△ 4
第32投票区	2,295	2,291	4,586	2,344	2,309	4,653	△ 49	△ 18	△ 67
第33投票区	3,012	2,776	5,788	3,019	2,740	5,759	△ 7	36	29
第34投票区	2,106	2,095	4,201	2,113	2,123	4,236	△ 7	△ 28	△ 35
合 計	56,363	55,824	112,187	56,561	56,053	112,614	△ 198	△ 229	△ 427

(5) 在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	5. 3. 31 現 在 (A)	4. 3. 31 現 在 (B)	増 △ 減 (A) - (B)
男	36	34	2
女	58	54	4
合 計	94	88	6

(6) 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律第21条の規定による裁判員候補者予定者の選定を9月20日に行った。

人数 126人

(7) 検察審査員候補者の選定

検察審査会法第10条の規定による検察審査員候補者の選定を9月20日に行った。

群 別	第 1 群	第 2 群	第 3 群	第 4 群
人 数	3人	3人	3人	4人

2 選挙常時啓発経費

(1) 政治家の寄附禁止

広報おうめや市ホームページへ記事を掲載し、「寄附は禁止」パンフレットの回覧を自治会へ依頼する等、政治家の寄附禁止について広く市民に周知した。

(2) 常時啓発および新有権者への啓発

市内小中学校等に明るい選挙ポスターコンクールの作品募集について協力を依頼したところ、市内の小中学生から162点の応募があり、このうち6点を入選作品として選考し、東京都審査へ推薦したほか、市役所玄関ホールにおいて青梅市審査入選作品の展示を行い、選挙意識の啓発を図った。

新有権者に対しては、選挙権年齢に達した誕生日にバースデーカードや選挙のしおり等を送り、有権者としての意識を喚起した。また、主権者教育関連では、市内小学校および高等学校からの要望により選挙出前授業をそれぞれ1回ずつ計2回、計239人の児童・生徒を対象に社会教育課と合同で実施した。

(3) 選挙啓発キャラクターの活用

選挙啓発キャラクター「おうめいすいくん」について、啓発用物資やバースデーカードのデザインに活用した。

(4) 明るい選挙推進協議会等の開催

明るい選挙推進協議会役員会 3回

明るい選挙推進協議会 3回

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環により、一部開催を取りやめた。

(歳出 2 総務費)

3 参議院議員選挙執行経費

(1) 公示日 6月22日(水)

(2) 投票日 7月10日(日)

(3) 投票結果 (単位：人、%)

区分	男女別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
東京都選出	男	56,402 (37)	29,816 (11)	26,586 (26)	52.86 (29.73)
	女	55,856 (53)	29,366 (13)	26,490 (40)	52.57 (24.53)
	計	112,258 (90)	59,182 (24)	53,076 (66)	52.72 (26.67)
比例代表選出	男	56,402 (37)	29,809 (11)	26,593 (26)	52.85 (29.73)
	女	55,856 (53)	29,363 (13)	26,493 (40)	52.57 (24.53)
	計	112,258 (90)	59,172 (24)	53,086 (66)	52.71 (26.67)

※ () 内は、在外投票内数

(4) 開票結果 (単位：票、%)

区分	投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
東京都選出	59,179	56,632	2,547	4.30
比例代表選出	59,165	56,920	2,245	3.79

(5) 候補者別得票数(東京都選出、候補者34人) (単位：票)

区分	候補者氏名	党派名	青梅市得票数	得票総数
	セッタ ケンジ	N H K 党	48	9,658.469
	菅原 みゆき	日本第一党	127	17,020
当選	山本 太郎	れいわ新選組	5,026	565,925
	なかむら 之 菊	沖縄の米軍基地を東京へ引き取る党	38.850	3,043.311
	あんどろ 裕	新党くにもり	165	20,758.130
	えびさわ 由紀	日本維新の会	3,387	530,361
	荒木 ちはる	ファーストの会	3,703	284,629
	服部 良一	社会民主党	537	59,365
	長谷川 洋平	N H K 党	124	13,431.385
当選	山添 拓	日本共産党	5,211	685,224
	いの 恵司	N H K 党	68	10,150
当選	竹谷 とし子	公明党	8,102	742,968
	田中 けん	N H K 党	261	19,287
	くつざわ 亮治	日本改革党	326	46,641
	桑島 康文	核融合党	16	1,913
	こばた はるひこ	天命党	28	3,283
	ごとう てるき	(略称)メタバース党	196	19,100
当選	朝日 けんたろう	自由民主党	7,819	922,793
	込山 ひろし	スマイル党	40	5,408.867

区分	候補者氏名	党派名	青梅市得票数	得票総数
	及川幸久	幸福実現党	192	25,209
	青山まさゆき	(略称)自由共和党	113	14,845
当選	いくいな 晃子	自由民主党	7,583	619,792
	松尾あきひろ	立憲民主党	2,800	372,064
当選	蓮 舫	立憲民主党	6,598	670,339
	さいき 陽平	こどもの党	380	50,661.614
	河野けんじ	維新政党・新風	87	22,306.522
	乙武ひろただ	無所属	1,812	322,904
	中川智晴	無所属	76	7,203
	たむら まな	共和党	186	27,110
	ないとう ひさお	平和党	29	3,559
	松田みき	N H K 党	298	53,032
	河西泉緒	参政党	1,179	137,692
	油井史正	無所属	31	3,370
	中村高志	無所属	45.150	7,417.655

(6) 名簿届出政党等の得票数(比例代表選出)

(単位:票、人)

名簿届出政党等の名称	青梅市得票数	得票総数	当選人数
幸福実現党	132	148,020	0
日本維新の会	6,672.915	7,845,995.352	8
れいわ新選組	3,704	2,319,156.016	2
公明党	7,061.602	6,181,431.937	6
ごぼうの党	183	193,724.387	0
立憲民主党	7,304.036	6,771,945.011	7
国民民主党	3,003.912	3,159,625.890	3
参政党	1,725	1,768,385.409	1
日本第一党	171.492	109,045.614	0
日本共産党	5,031.022	3,618,342.792	3
新党くにもり	79	77,861	0
自由民主党	18,925.907	18,256,245.412	18
社会民主党	1,482.708	1,258,501.715	1
N H K 党	1,414.397	1,253,872.467	1
維新政党・新風	29	65,107	0

4 市議会議員選挙執行準備経費

立候補予定者説明会を2月16日に開催した。

(歳出 2 総務費)

統計調査費

17,961,602円

- 統計調査費 (17,961,602円) [総務契約課・子育て推進課・都市整備部管理課]

令和4年度は、就業構造基本調査以下3件の基幹統計調査を実施した。

1 就業構造基本調査経費

就業構造基本調査実施状況 (単位：人、件)

調査期日	人員数		調査対象	調査対象数 件	調査客体の選定	調査周期
	調査員	指導員				
10.1	15	2	事業所	243	抽出	5年

2 学校基本調査経費

学校基本調査実施状況 (単位：人、件)

調査期日	人員数		調査対象	調査対象数 件	調査客体の選定	調査周期
	調査員	指導員				
5.1	-	-	公立の小・中学校、私立幼稚園および各種学校	36	全数	毎年

3 建設工事統計調査経費

建設工事統計調査実施状況 (単位：人、件)

調査期日	人員数		調査対象	調査対象数 件	調査客体の選定	調査周期
	調査員	指導員				
毎月	-	-	建設業の事業所	42	2	毎年
7.1	-	-	建設業の事業所	42	全数	毎年

監 査 委 員 費

35,653,849円

○ 監 査 委 員 費 (35,653,849円) [監査事務局]

監査委員経費

1 青梅市監査委員

氏 名	選 出 区 分	任 期	備 考
◎ 山 崎 定 利	識見を有する者	H30.12.22~R 4.12.21	
◎ 嶋 崎 雄 幸		R 4.12.22~R 8.12.21	
野 島 資 雄	市 議 会 議 員	R 3. 5.18~R 5. 4.30	

◎は代表監査委員

2 例月出納検査

一般会計・特別会計および公営企業会計の現金出納検査を次のとおり実施した。

検査日	検 査 対 象 月	検査日	検 査 対 象 月
4.26	令和3年度 2月分	10.27	令和4年度 8月分
5.27	〃 3月分	11.28	〃 9月分
6.28	令和3・4年度 4月分	12.26	〃 10月分
7.27	〃 5月分	1.30	〃 11月分
8.30	令和4年度 6月分	2.27	〃 12月分
9.28	〃 7月分	3.28	〃 1月分

3 定期監査

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
市民安全部 〔 防 災 課 〕 経済スポーツ部 〔 スポーツ推進課※ 〕 教 育 部 〔 学校給食センター 〕	4. 1~ 6.28 (説明の聴取 6. 8)	令和3年4月1日から令和3年12月31日までの財務に関する事務の執行等 ※オリンピック・パラリンピック担当が所管する事務を含む。
青梅市立学校 (第一小学校) (第四小学校) (吹上小学校) (第一中学校) (吹上中学校)	8. 5~10.27 (説明の聴取 10.11)	令和3年4月1日から令和4年3月31日(出納整理期間を含む。)までの財務に関する事務の執行等
環 境 部 (環境政策課) (清掃リサイクル課) (公園緑地課)	12. 2~ 2.27 (説明の聴取 2. 9)	4月1日から9月30日までの財務に関する事務の執行等

(歳出 2 総務費)

4 財政援助団体等監査

監 査 の 対 象		実 施 期 間	監 査 の 範 囲
財 政 援 助 団 体 名	所 管 部 課		
社 会 福 祉 法 人 青 梅 市 社 会 福 祉 協 議 会	市民安全部市民活動推進課 健康福祉部福祉総務課 健康福祉部障がい者福祉課 子ども家庭部子育て推進課	9.30～12.26 (説明の聴取 12.9)	令和3年度に交付された補助金にかかる出納およびその他の事務

5 決算審査、財政健全化審査および経営健全化審査

実 施 期 間	審 査 対 象
6.3～8.23 (説明の聴取 7.12、8.3)	令和3年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市下水道事業、青梅市モーターボート競走事業および青梅市病院事業)
6.24～8.23 (説明の聴取 7.12、8.3、8.4)	令和3年度一般会計・各特別会計決算、基金運用、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率および将来負担比率

6 監査委員会

- (1) 全国都市監査委員会の書面開催による定期総会に参加した。
- (2) 関東都市監査委員会の書面開催による定期総会および動画配信による研修会に参加した。
- (3) 東京都市監査委員会の定期総会およびW e b開催による研修会等に参加した。